

2026年3月期 第1四半期決算説明資料

スキルがつながる世界へ。

株式会社 フォーラムエンジニアリング

(東証プライム：7088)



1. 2026年3月期 第1四半期決算概況について
2. 国内各事業サービスの状況
3. 海外事業サービスの状況
4. Appendix

01

2026年3月期

第1四半期決算概況について

連結 - 2026年3月期 第1四半期決算概況

主力のエンジニア人材派遣事業が順調に進捗し、前期に対して増収増益。
売上高 + 699百万円（+8.2%）、営業利益 + 44百万円（+3.9%）。

	2026年3月期 第1四半期実績	2025年3月期 第1四半期実績	対前年増減比	
売上高	9,228	8,528	+699	+8.2%
売上総利益	2,882	2,711	+170	+6.3%
売上総利益率（%）	31.2%	31.8%	▲0.6%pts	-
販管費及び一般管理費	1,697	1,570	+126	+8.1%
営業利益	1,185	1,141	+44	+3.9%
営業利益率（%）	12.8%	13.4%	▲0.5%pts	-
経常利益	1,203	1,160	+43	+3.7%
税引前利益	1,203	1,160	+43	+3.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	810	774	+36	+4.7%

（単位：百万円）

上期の業績予想に対する進捗率も順調に推移。

	第1四半期	上半期		下半期
	2026年3月期 実績	業績予想	進捗率	業績予想
売上高	9,228	18,280	50.5%	19,920
営業利益	1,185	1,920	61.7%	3,080
経常利益	1,203	1,950	61.7%	3,085
親会社株主に帰属する 当期純利益	810	1,300	62.3%	2,100

(単位：百万円)

各社別 - 2026年3月期 第1四半期決算概況

2026年3月期 第1四半期実績			2025年3月期 第1四半期実績	対前年増減比	
フォーラム エンジニアリング	売上高	9,222	8,523	+698	+8.2%
	営業利益	1,261	1,242	+18	+1.5%
コグナビ インディア	売上高	9	5	+4	-
	営業利益	▲ 81	▲ 95	+14	-

(単位：百万円)

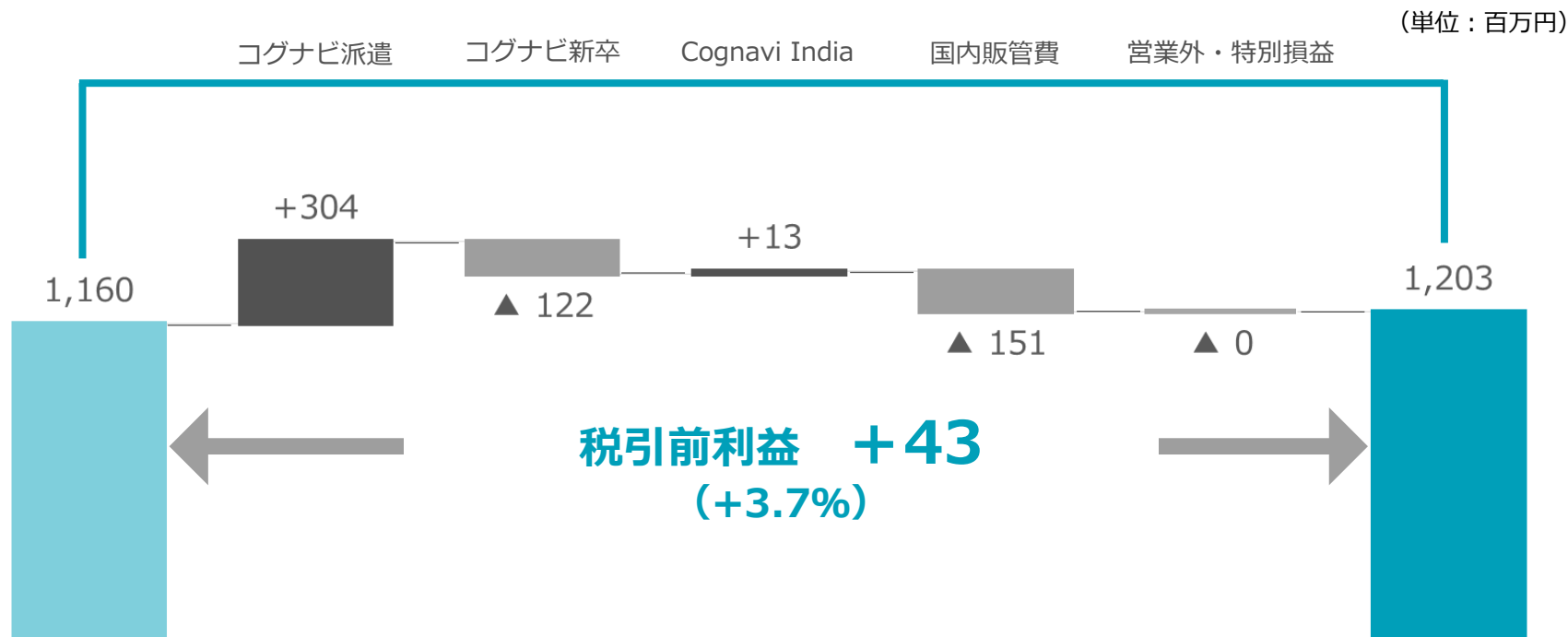
注*進捗率、前期比：どちらかがマイナス、もしくは1.000%以上の場合、一表記

注*通期業績予想は百万円以下を切り捨て、0としているため合計値が合わない場合がございます

注*連結時、連結調整区分にて、連結修正仕分等を入れております。

連結 - 税引前利益 前期との比較

コグナビ派遣における稼働者数の増加、派遣単価の上昇が主なプラス。
コグナビ新卒のマイナスは、課金体系を成果報酬型から掲載料型に切り替えたことによる
売上計上時期の違いに起因するもの。



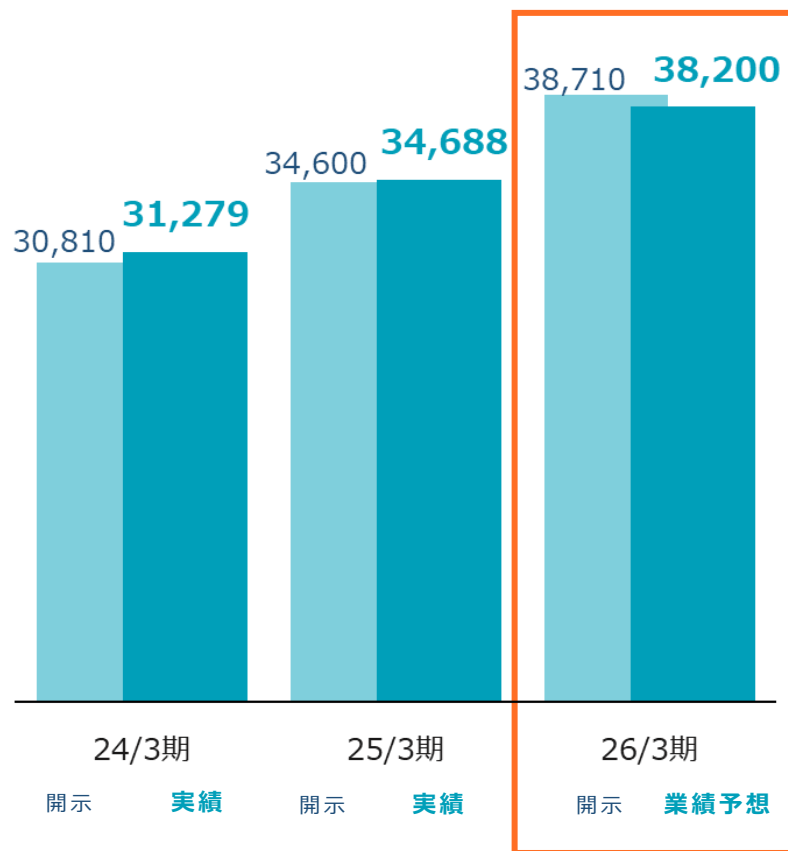
コグナビ派遣		コグナビサービス		Cognavi India		国内販管費		営業外・特別損益	
稼働者数増加	+100	コグナビ新卒	▲132	営業利益	+13	スタッフ社員の定期昇給	▲98	Cognavi India 定期預金運用益/その他	▲0
派遣単価上昇	+286	コグナビ転職／転籍	+8			人材募集費	▲9		
有給・休暇取得日数減	▲13	コグナビカレッジ	+1			情シス費／ソフト償却費	▲17		
待機/その他	▲67					その他	▲27		

2025年5月に修正開示した業績予想数値より変更なし。

次期中期経営計画「cognavi Vision2029」を、11月の中間決算において公表予定。

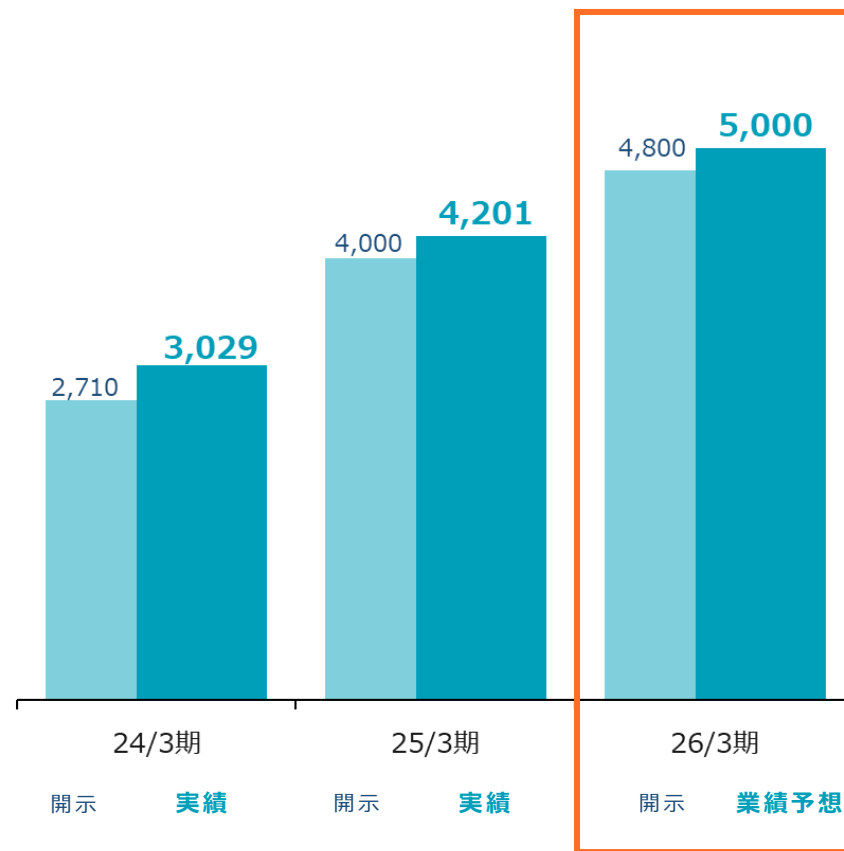
売上高

（単位：百万円）



営業利益

（単位：百万円）



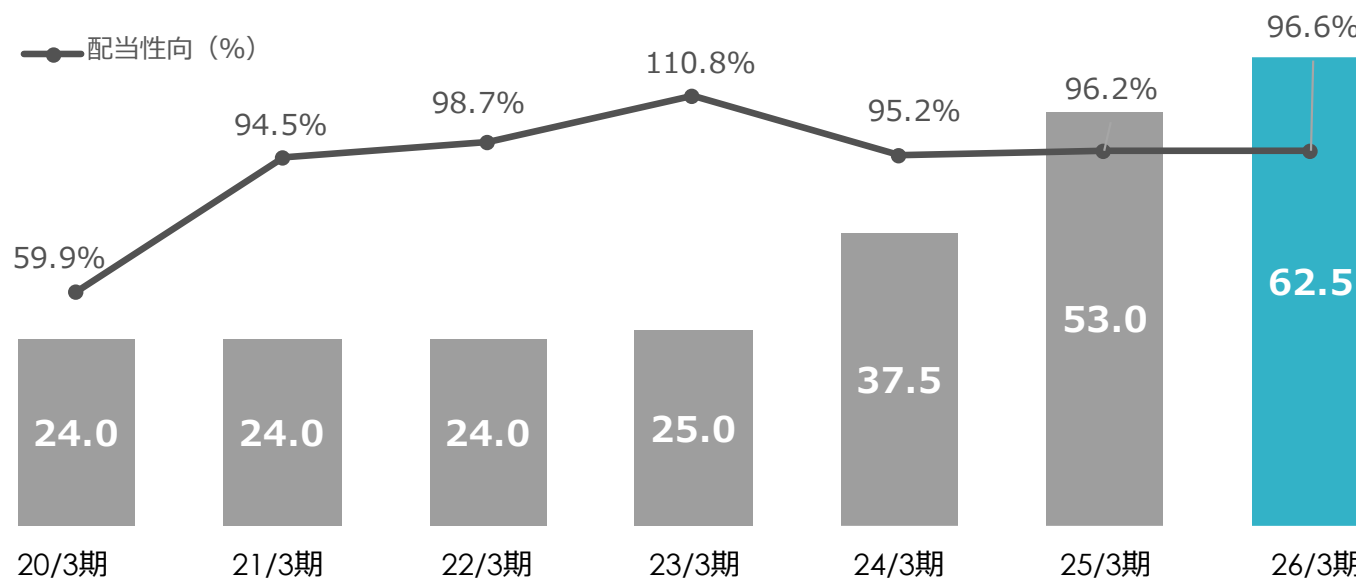
2025年5月に開示した配当予想より変更なし。

1株当たり配当予想（2026年3月期）



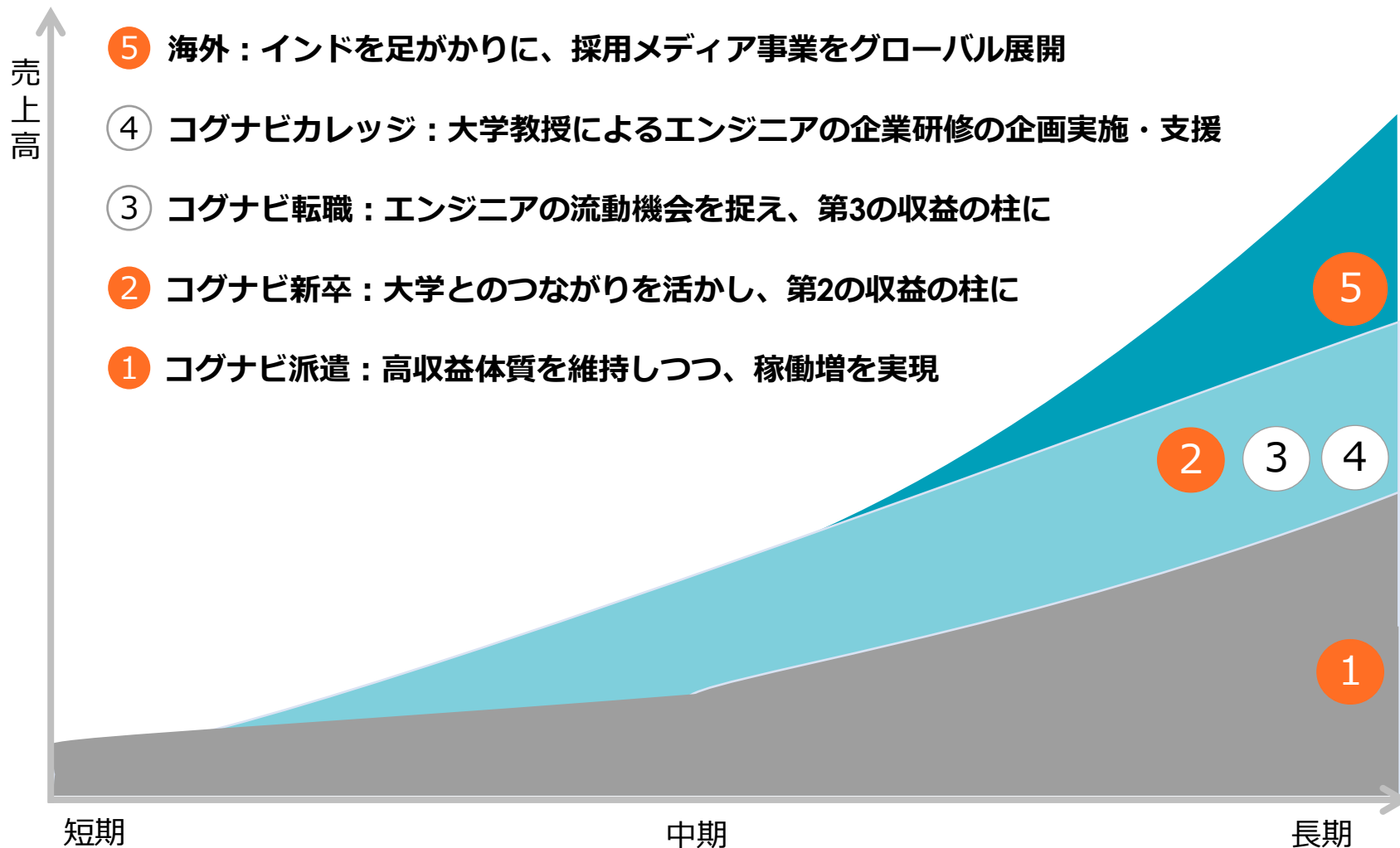
配当金・配当性向推移

(単位：円)



02

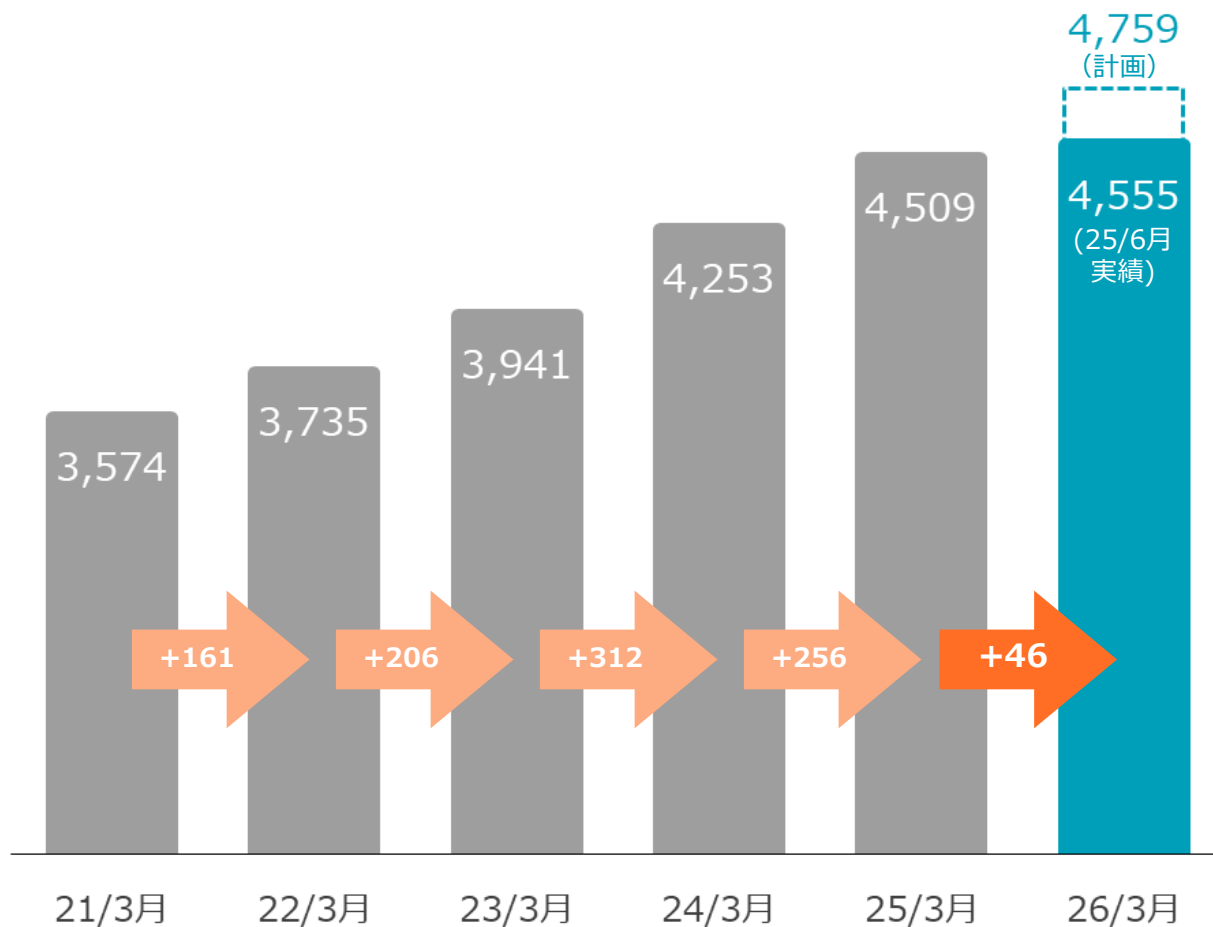
国内各事業サービスの状況



02. 国内各事業サービスの状況

コグナビ派遣

1 Q実績は期初から46名増の4,555名。今期は計画どおり、250名増／4,759名を見込む。

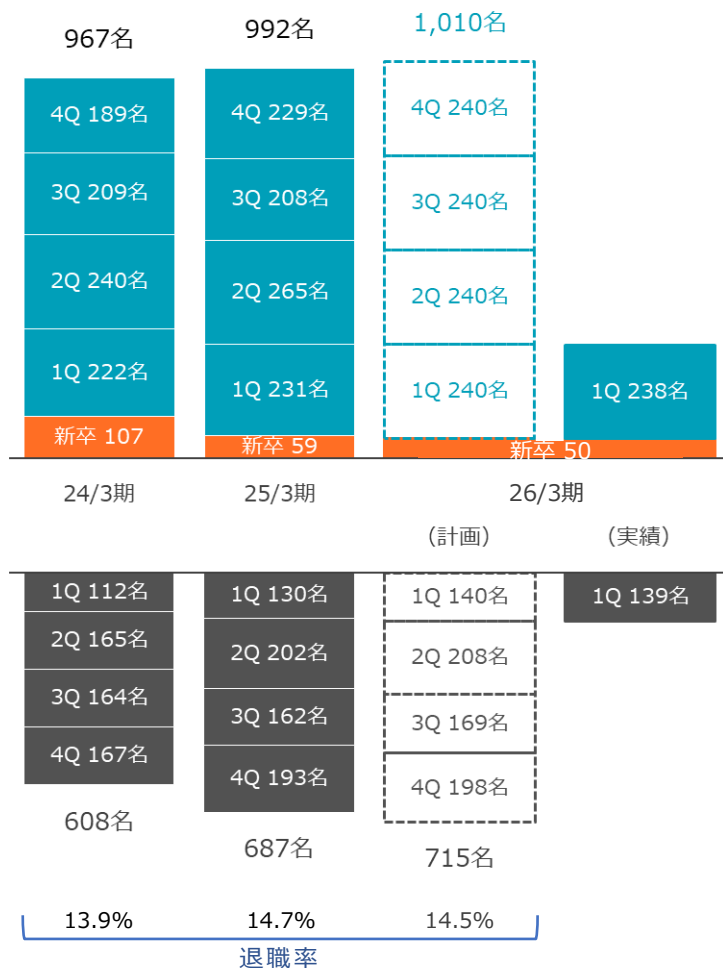


注* 各期における3月度平均の数字

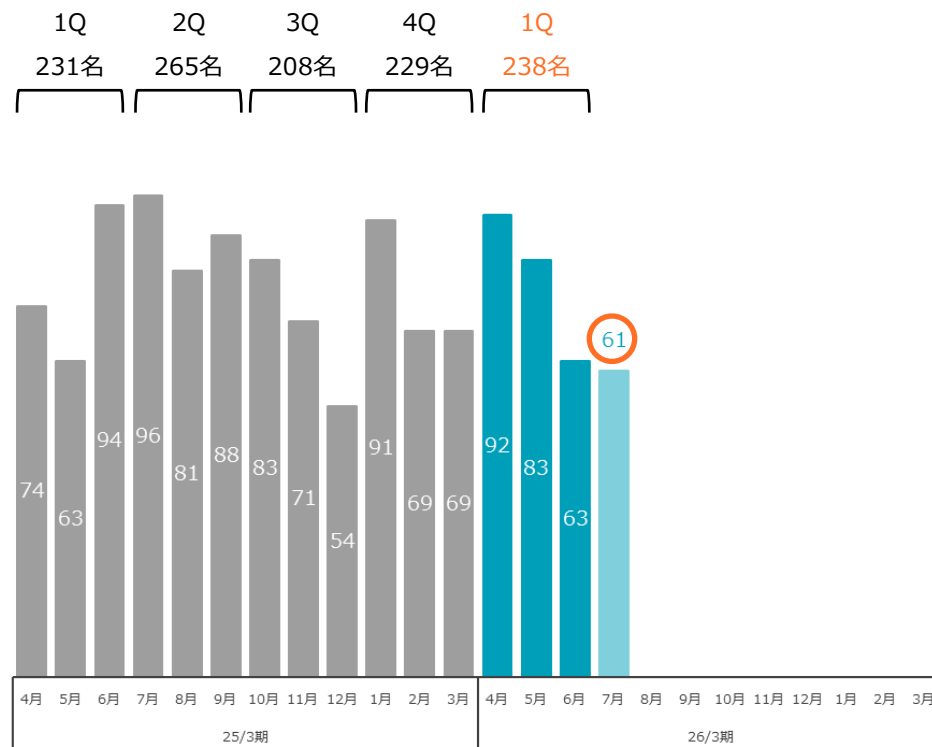
期	日	来場者数
21/3期	4	20
	5	350
	6	480
	7	280
	8	180
	9	220
	10	220
	11	200
22/3期	12	180
	1	220
	2	380
	3	450
	4	250
	5	350
	6	450
	7	450
23/3期	8	350
	9	480
	10	520
	11	620
	12	700
	1	780
	2	780
	3	900
24/3期	4	700
	5	600
	6	750
	7	980
	8	1000
	9	1150
	10	1050
	11	950
25/3期	12	800
	1	750
	2	900
	3	850
	4	820
	5	800
	6	900
	7	880
26/3期	8	720
	9	880
	10	900

採用は1 Q計画240名に対し実績238名。退職は計画140名に対し実績139名と、どちらもほぼ計画どおりの進捗。

採用数・退職数（期別）



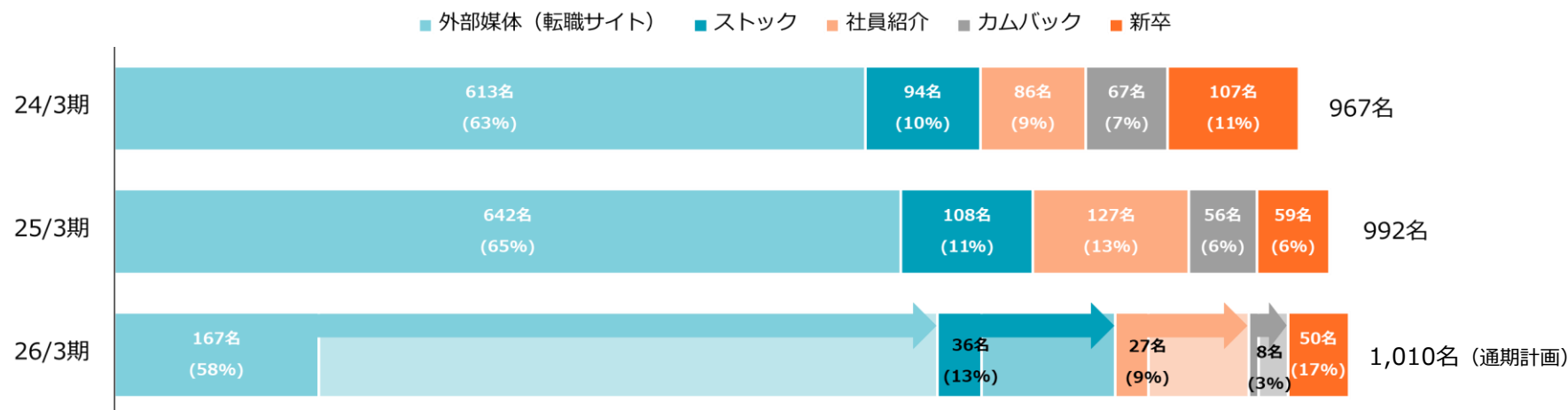
採用数（四半期別・月別）



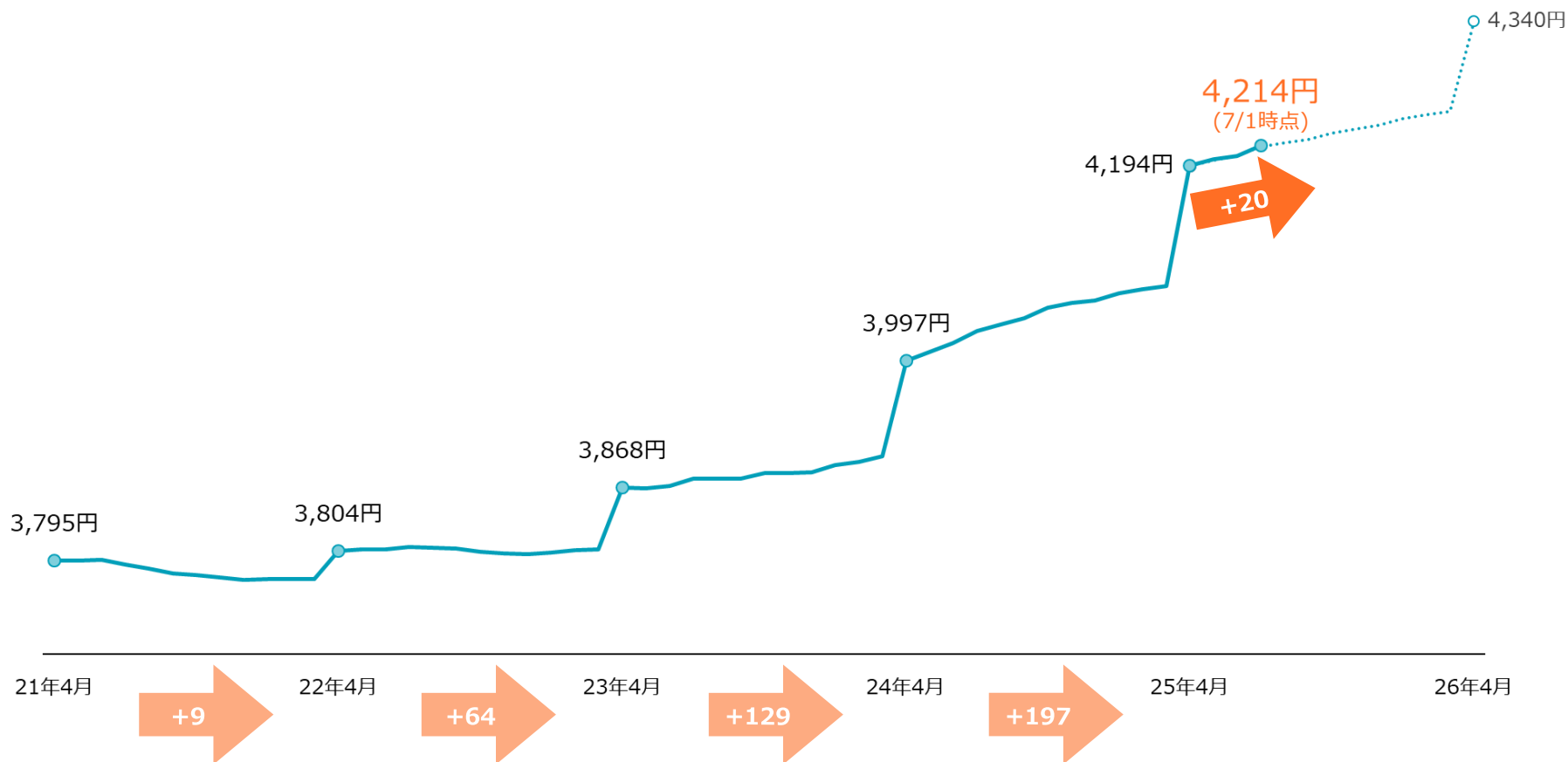
中途採用の4つの経路は全て順調に推移。

- ① 外部媒体 … 経験者採用のみに注力。さらに応募者の面接設定率を10%上げる仕組みを確立。
- ② ストック人材 … 過去の辞退応募者（約37,000名）に対し、再応募を促すメールを定期配信。
- ③ 社員紹介制度 … 紹介者（当社社員）に対してメールを定期配信し、協力を要請。
- ④ カムバック採用 … 過去の退職者（約7,000名）に対し、再雇用を促すメールを定期配信。
- ⑤ 新卒採用 … エンジニア職セミナーを通じてつながりのある教授から未内定学生の紹介を受ける。

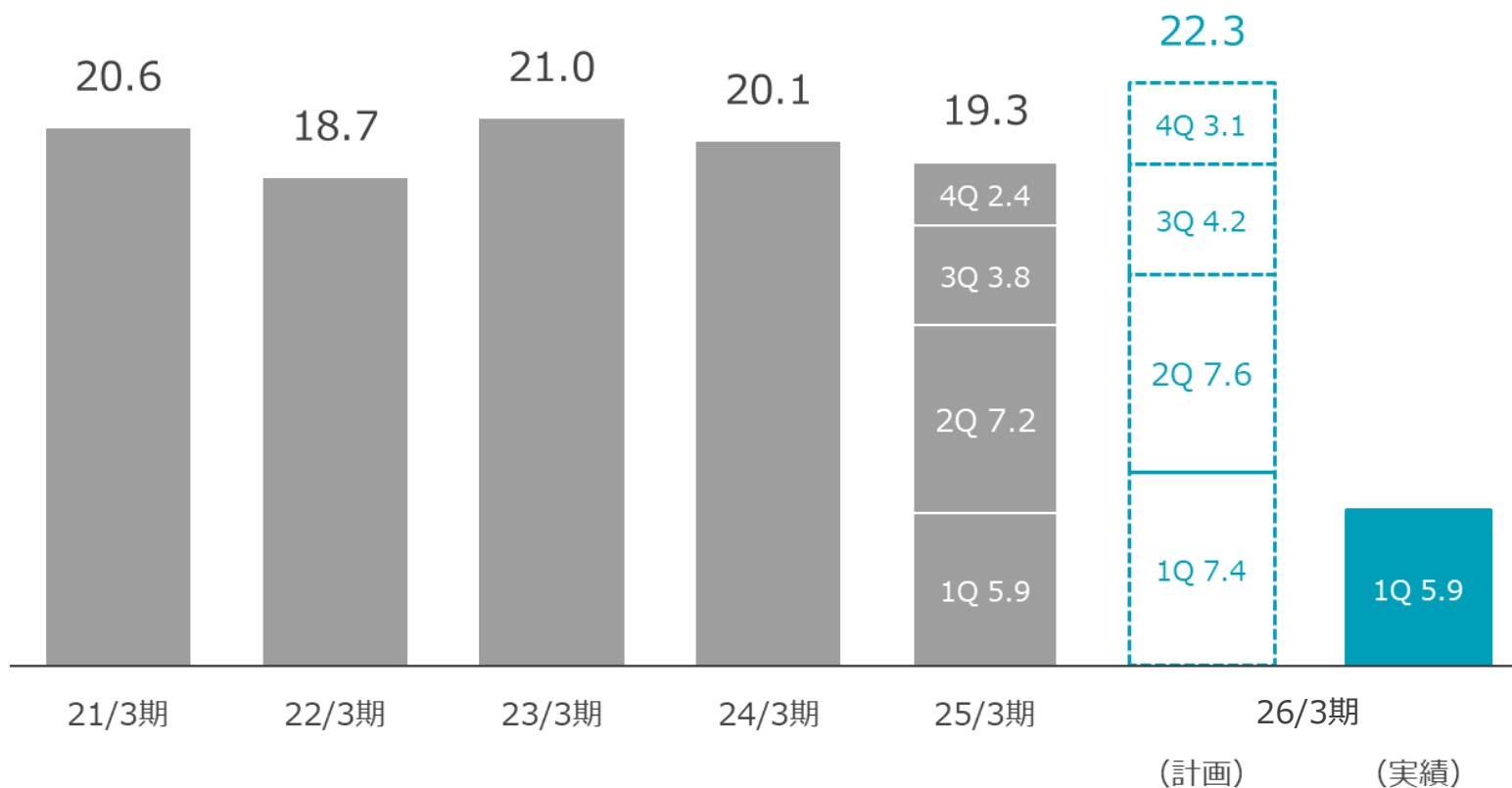
採用数 募集経路別内訳



期初から20円アップの4,214円。人口減少によるエンジニア不足の状況は続いているため、今後も単価の上昇は継続する見込み。



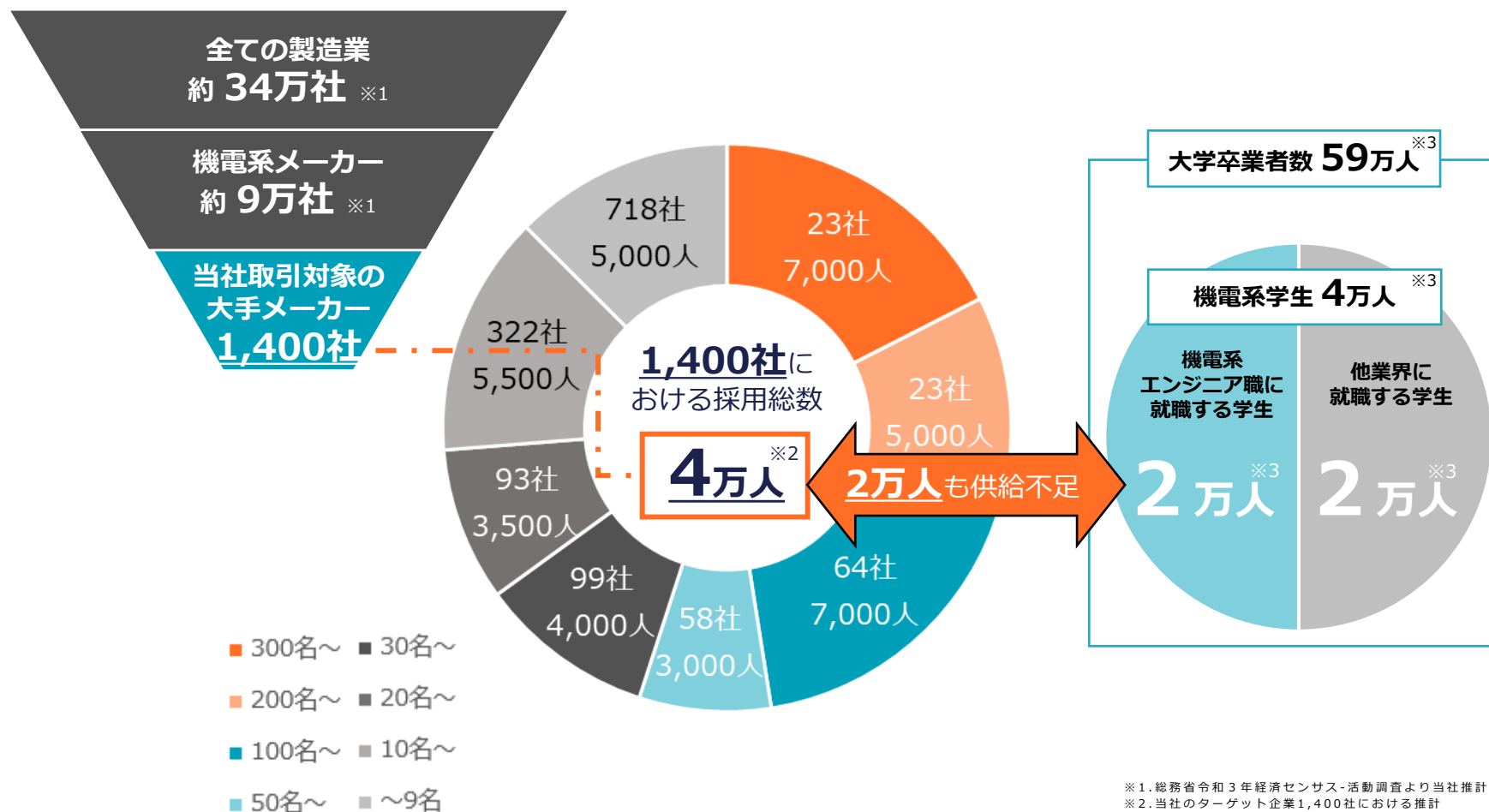
有休付与された日数を100%消化する前提で、1Qは7.4日の計画としたが、実績は5.9日。



02. 国内各事業サービスの状況

コグナビ新卒

毎年、約4万人の機電系学生が卒業しているにもかかわらず、約半数が他業界へ就職している。
エンジニアを志望する2万人の機電系学生を、約1,400社の4万枠で取りあっている状況。

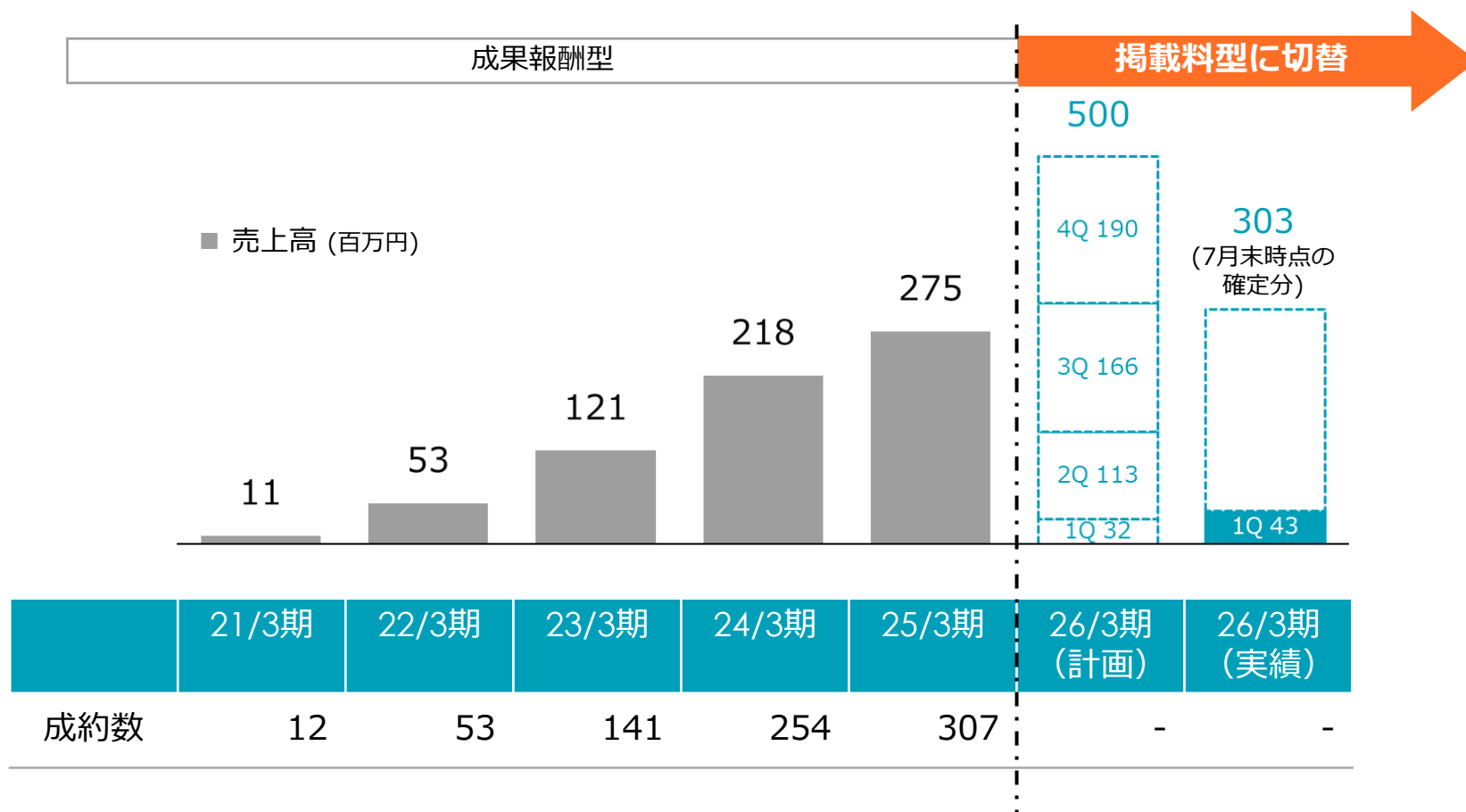


※1. 総務省令和3年経済センサス-活動調査より当社推計

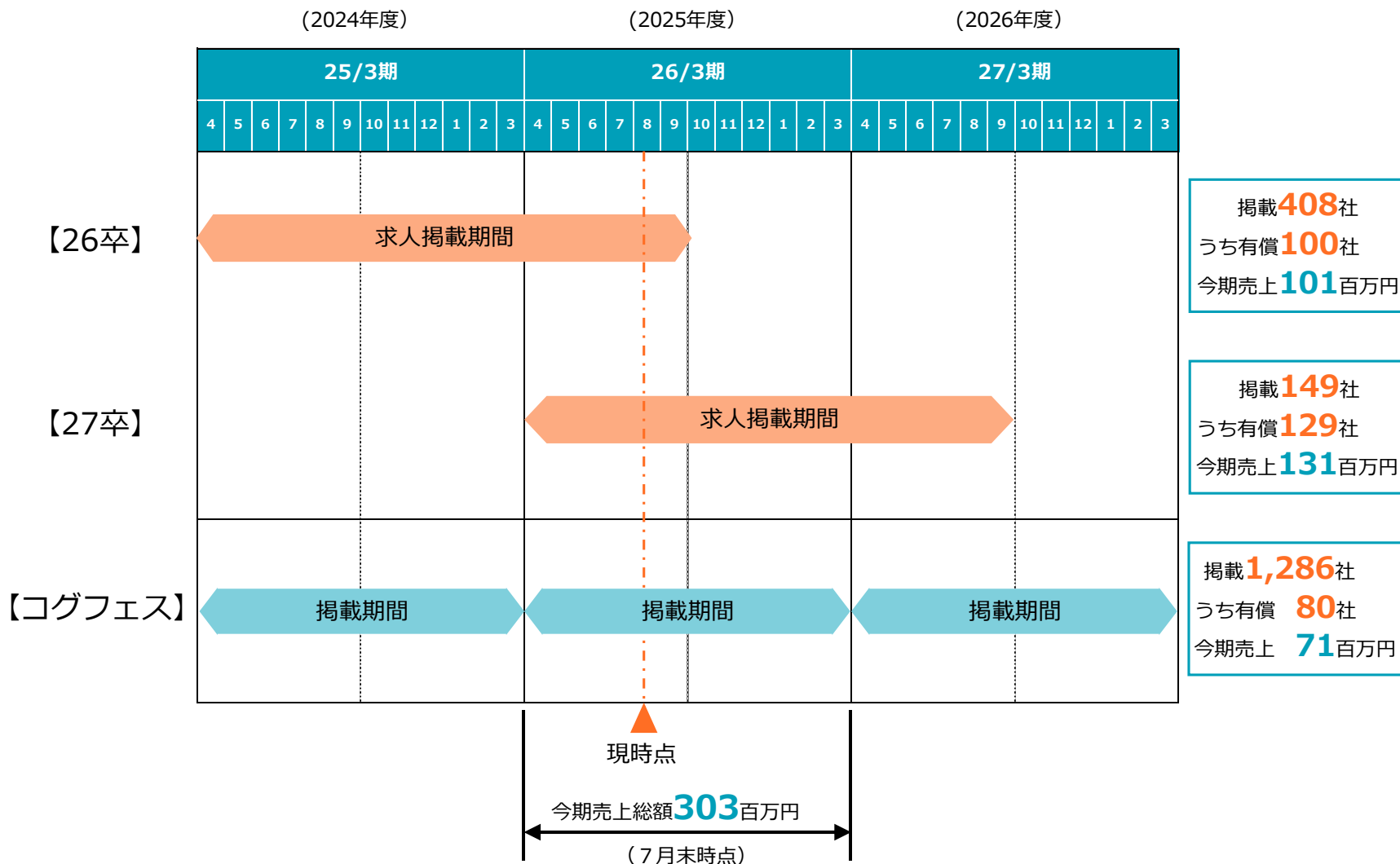
※2. 当社のターゲット企業1,400社における推計

※3. 令和5年文部科学省 学校基本調査より当社推計

2026年／2027年卒業から課金体系を掲載料型に戦略を変更し、5億円の売上を計画。
1Q実績は43百万円と計画を上回り、順調に進捗。

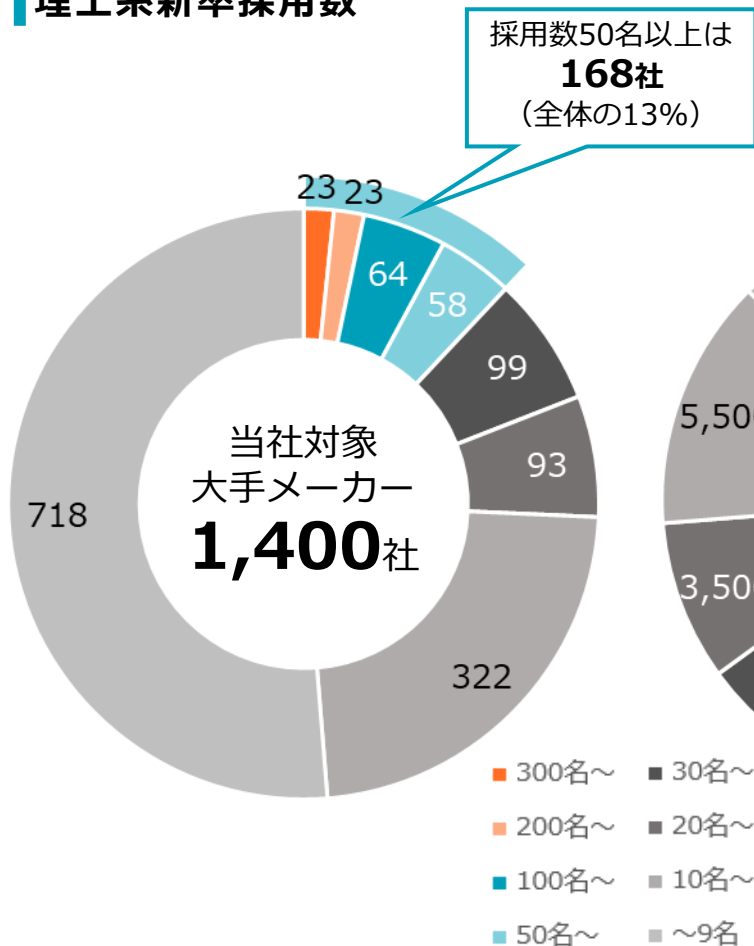


7月末時点で確定している今期売上は303百万円。27卒における有料への切り替えについても順調に推移。

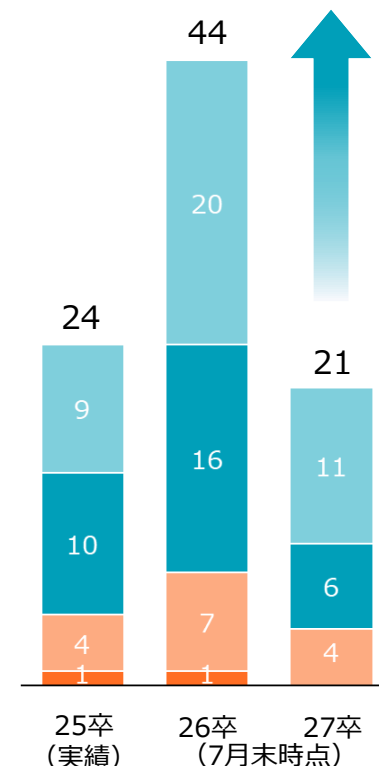
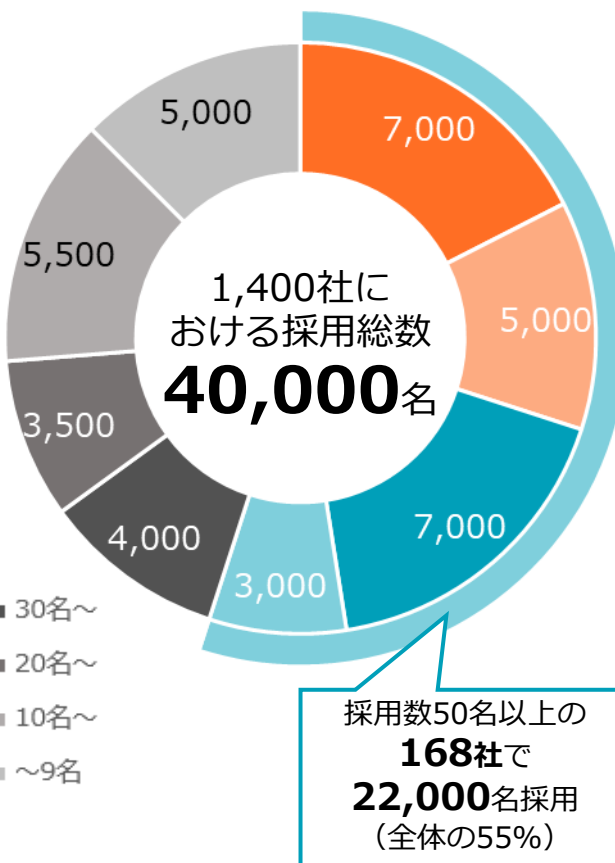


当社対象1,400社のうち、採用数50名以上は168社だが、その採用総数は22,000名と、全体の55%を占める。掲載料型に切替える事で、大手メーカーの掲載社数拡大を推進。

理工系新卒採用数

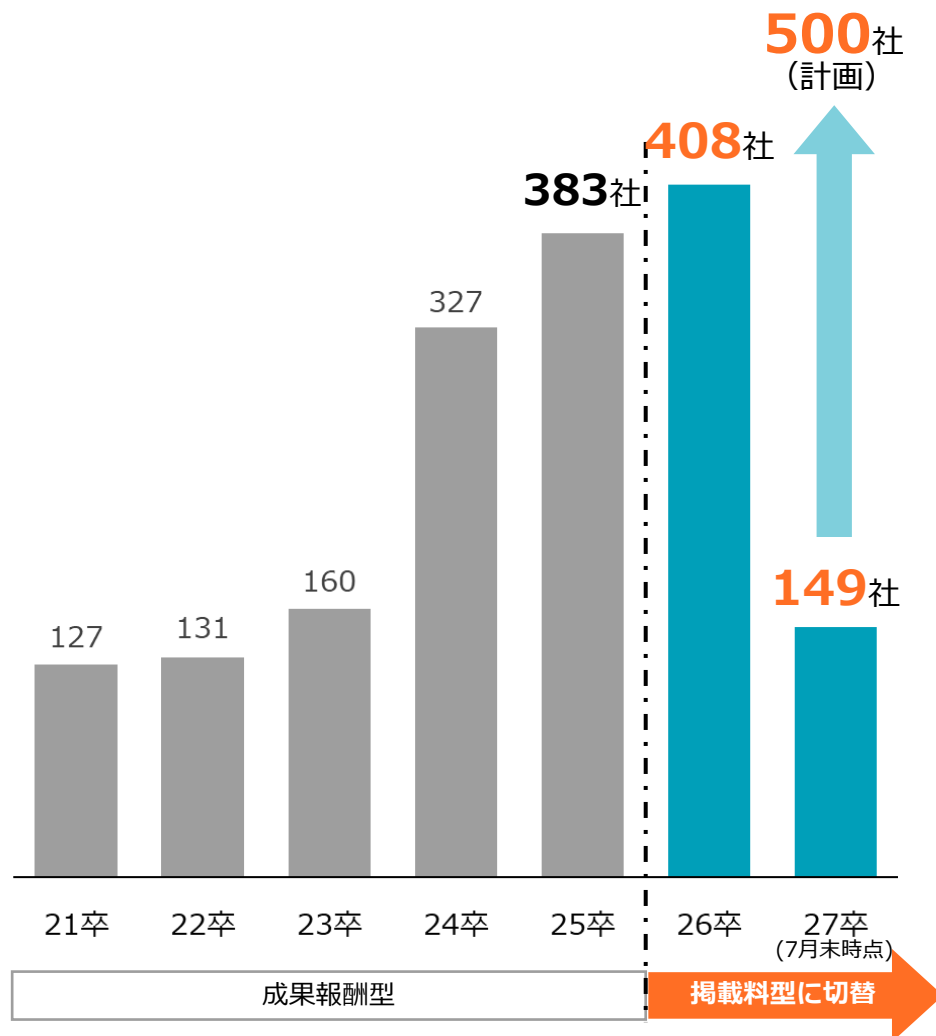


掲載社数（採用数50名以上）

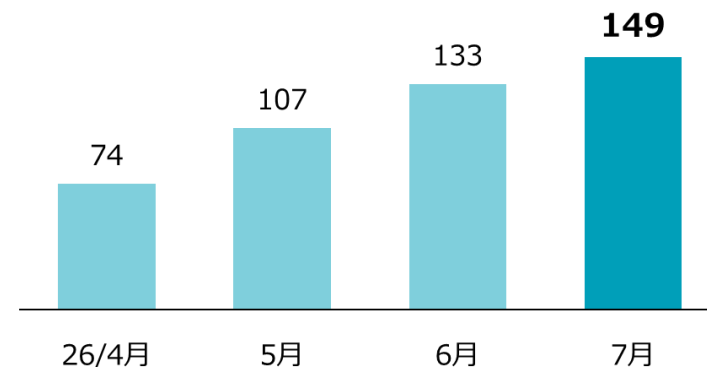


26卒での掲載は無料とし、27卒から有料に切り替える戦略で同時に受注獲得を推進中。
今期の500社掲載に向けて順調に推移。

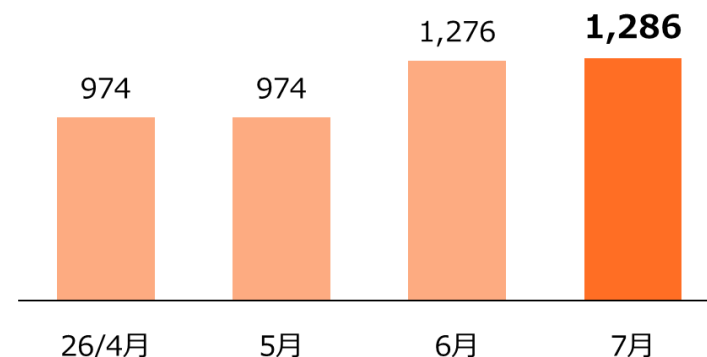
求人掲載企業数



27卒求人掲載企業数の推移

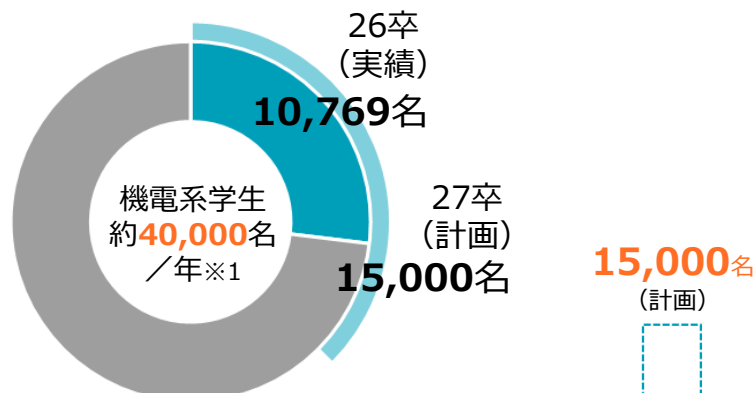


コグフェス掲載企業数の推移

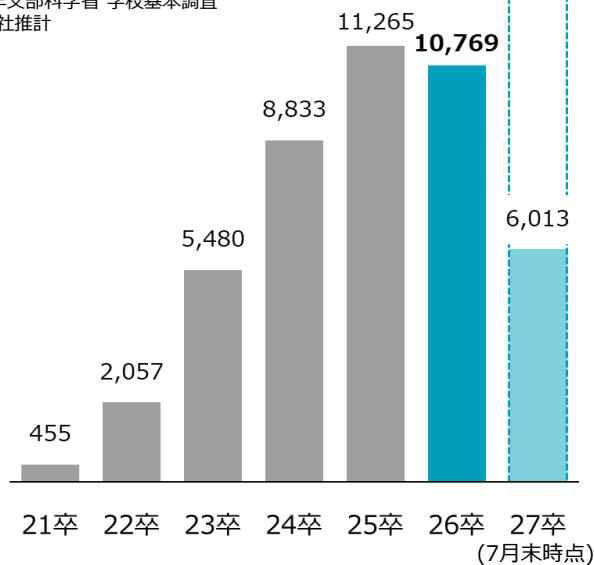


今期（27卒学生が対象）計画15,000名に向けて、順調に進捗。実施大学も134校まで増加。

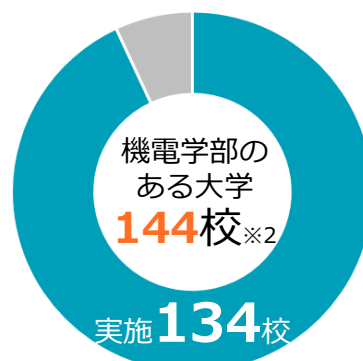
コグナビ新卒登録会員数



※1 令和5年文部科学省 学校基本調査より当社推計



セミナー実施大学・セミナーの様子



※2 教育ソリューション（株）全国学校データ2023より当社推計



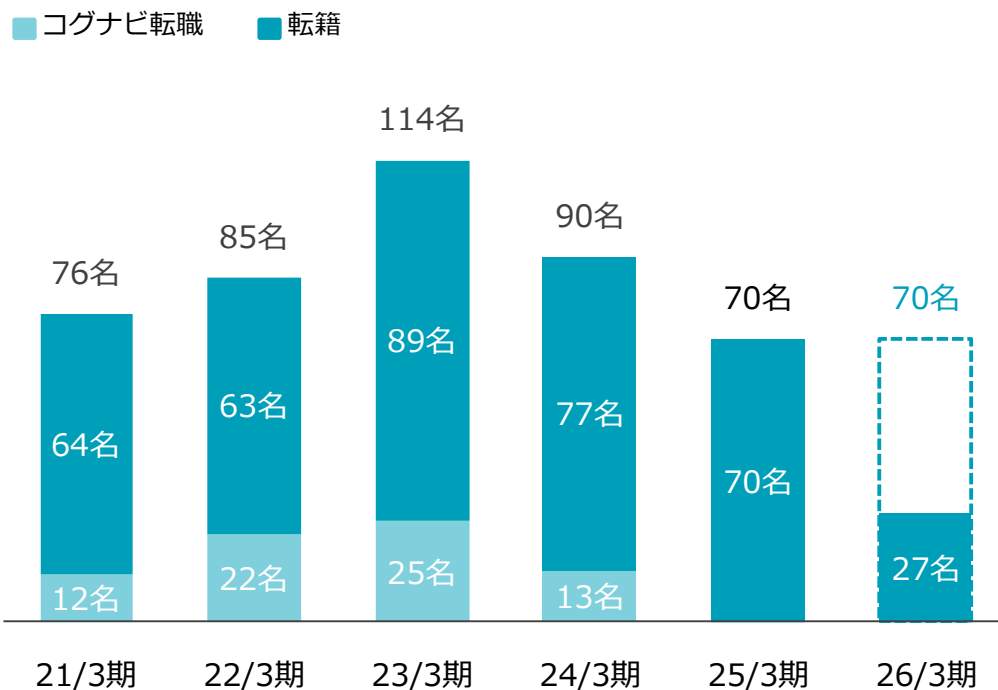
大学	中部大学
学部学科	工学部 機械工学科
講義形態	授業枠
セミナー出席人数	159名
コグナビ新卒会員登録数	154名

02. 国内各事業サービスの状況

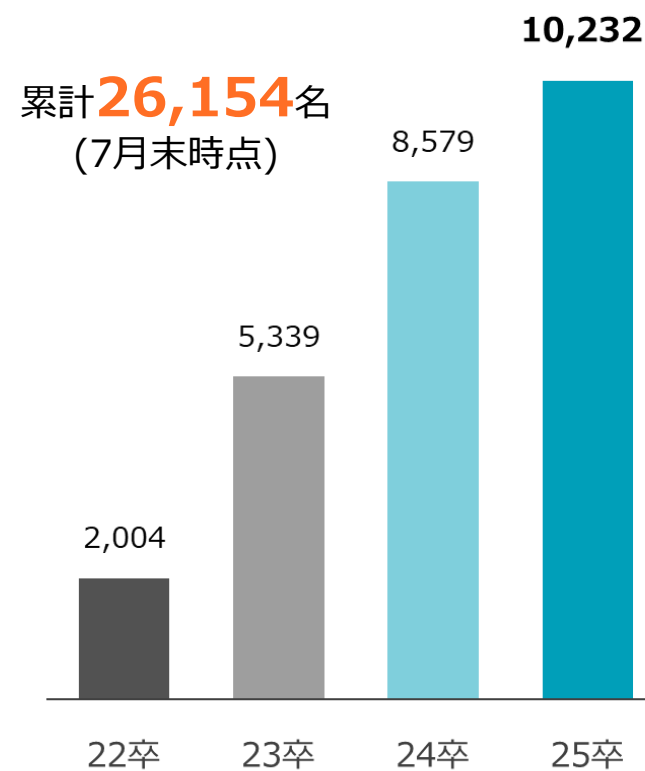
コグナビ転職・コグナビカレッジ

今期も継続してWeb広告やCM等の会員集客費用をかけず、派遣事業でのエンジニア社員がクライアント企業への直接雇用 に切り替える、「転籍」のみ実施。

成約数



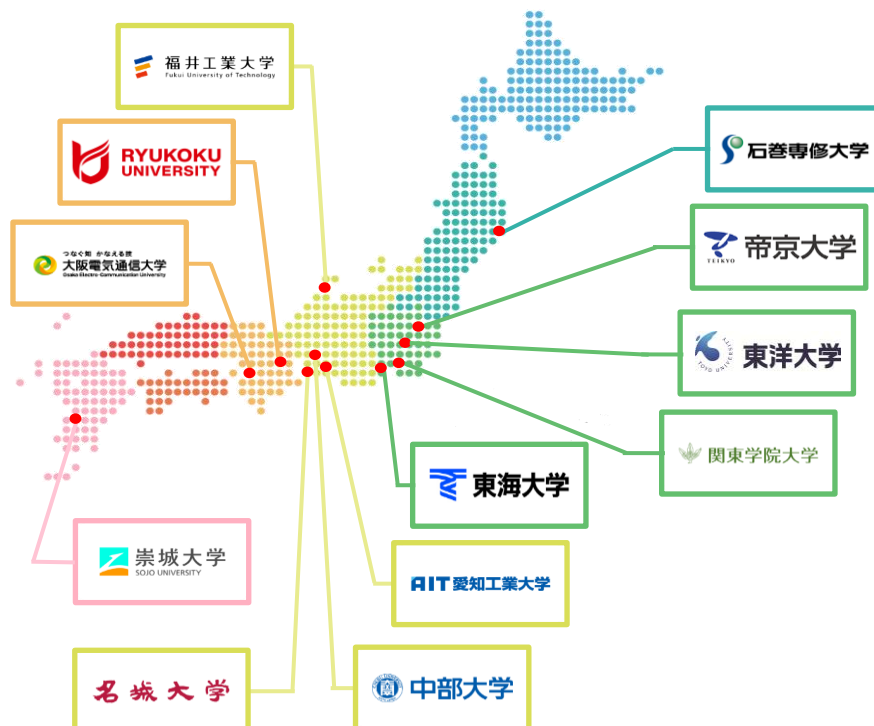
コグナビ新卒会員ストック数



1 Qは前期実績、今期計画を大幅に上回る260名が受講。そのうちコグナビ新卒経由で入社した新入社員を対象とした「基礎研修」の受講者は50名。

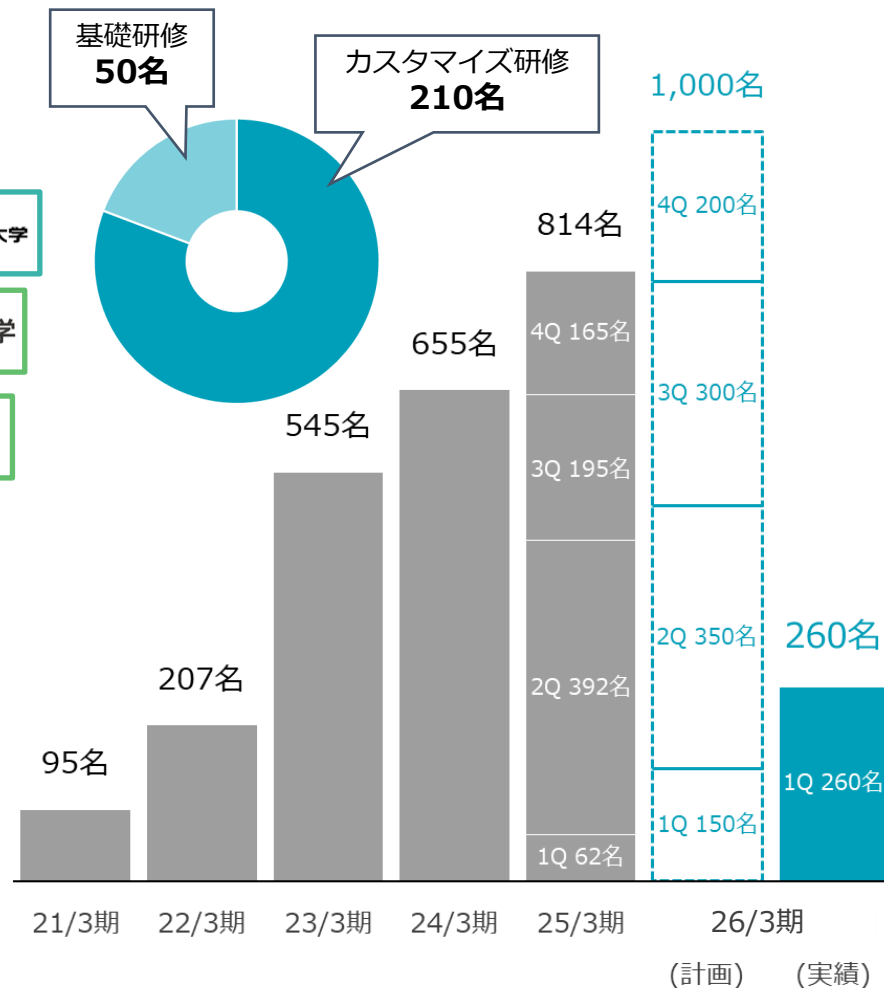
提携大学

- ★計12大学と提携
- ★教授数の総計：約850名



注＊2025年5月末時点

受講者数



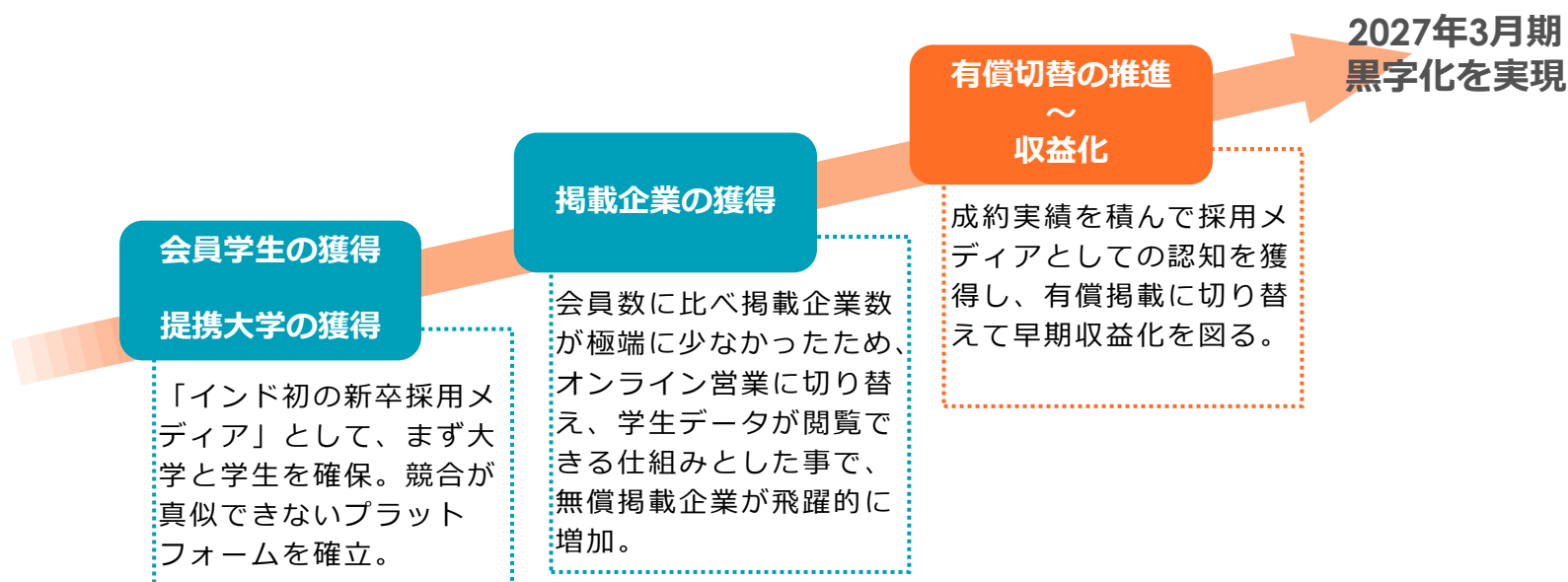
03

海外事業サービスの状況

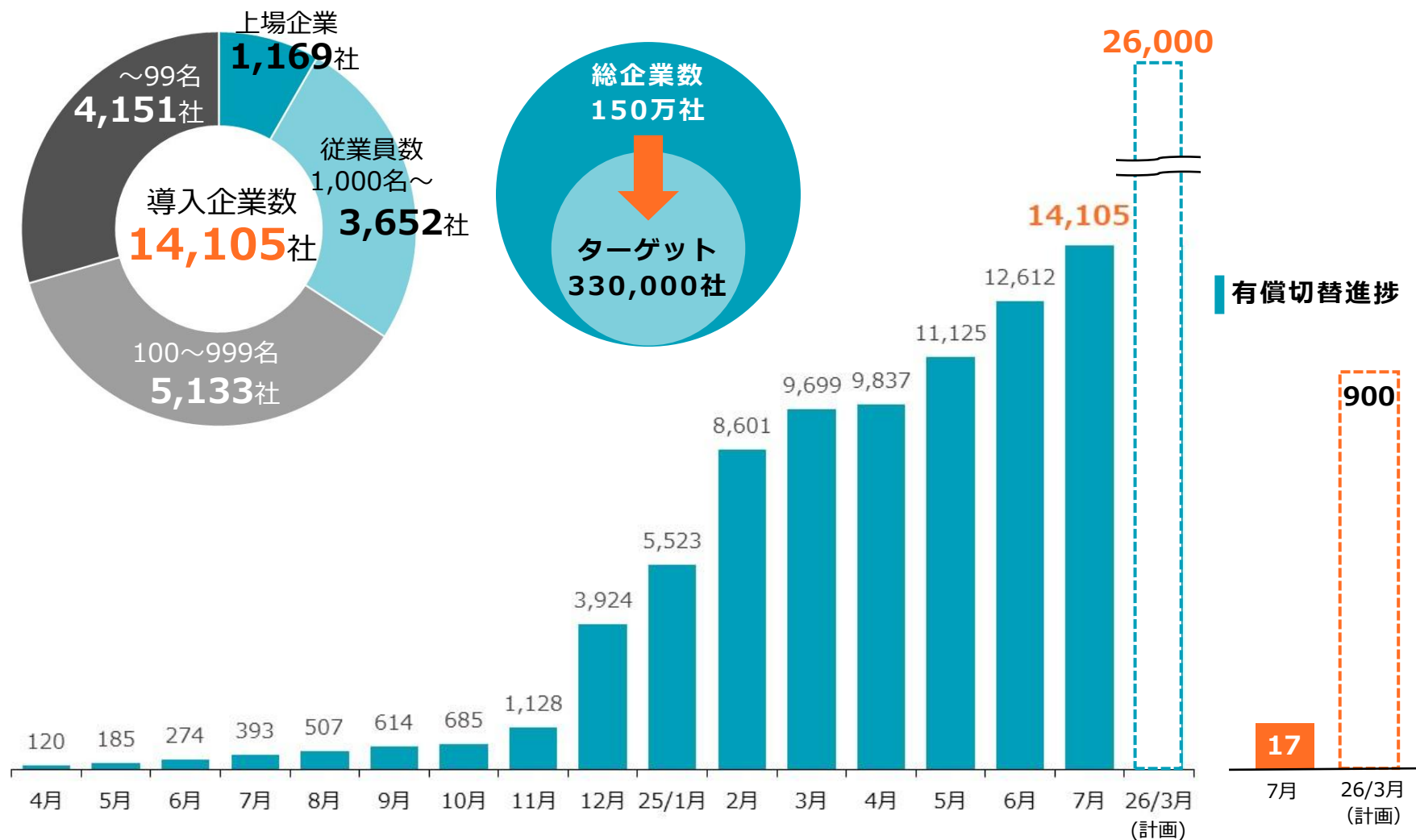
今期は利用企業／大学の有償化によって収益構造を確立し、2027年3月期の黒字化を目指す。

(単位：百万円)

	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	2026年3月期 業績予想	2026年3月期 第1四半期実績
売上高	0	20	310	9
営業利益	▲ 193	▲ 371	▲ 170	▲ 81

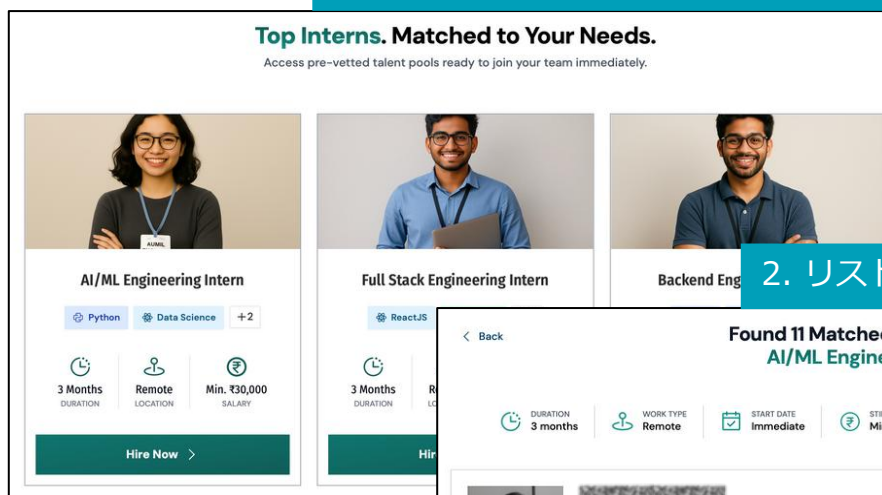


オンライン営業による無償での掲載企業獲得に戦略を変更し、14,105社が導入。
既に導入している企業の有償切替と、新たな導入企業における即時有償化を同時に実現するため、サブスクリプションサービスへの転換を図り、8月より提供を開始。

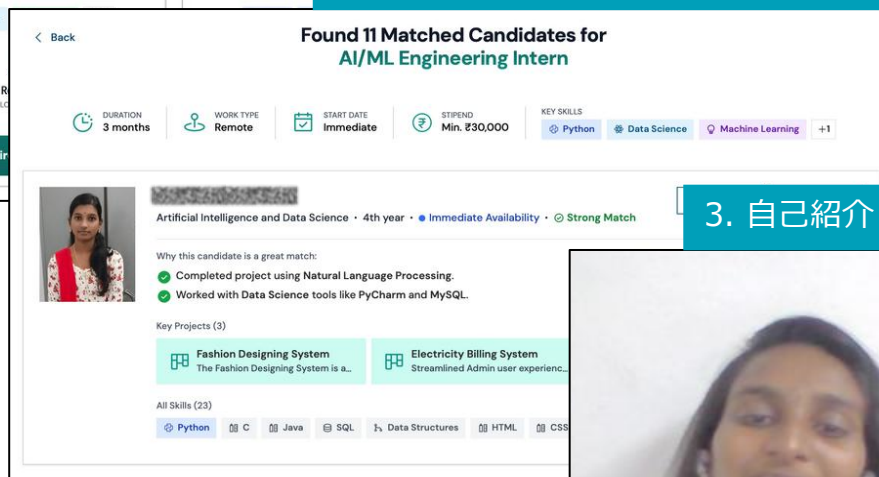


8月よりサービス提供を開始。予め採用ニーズの高い9職種の候補学生リストが閲覧でき、今すぐ採用できる人材にアプローチ可能。閲覧可能人数に応じた3つの課金プランを用意。

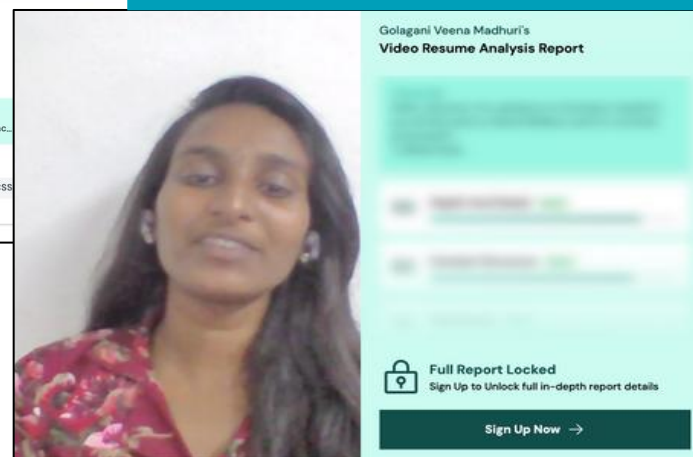
1. 見たい職種の候補者リストを選択



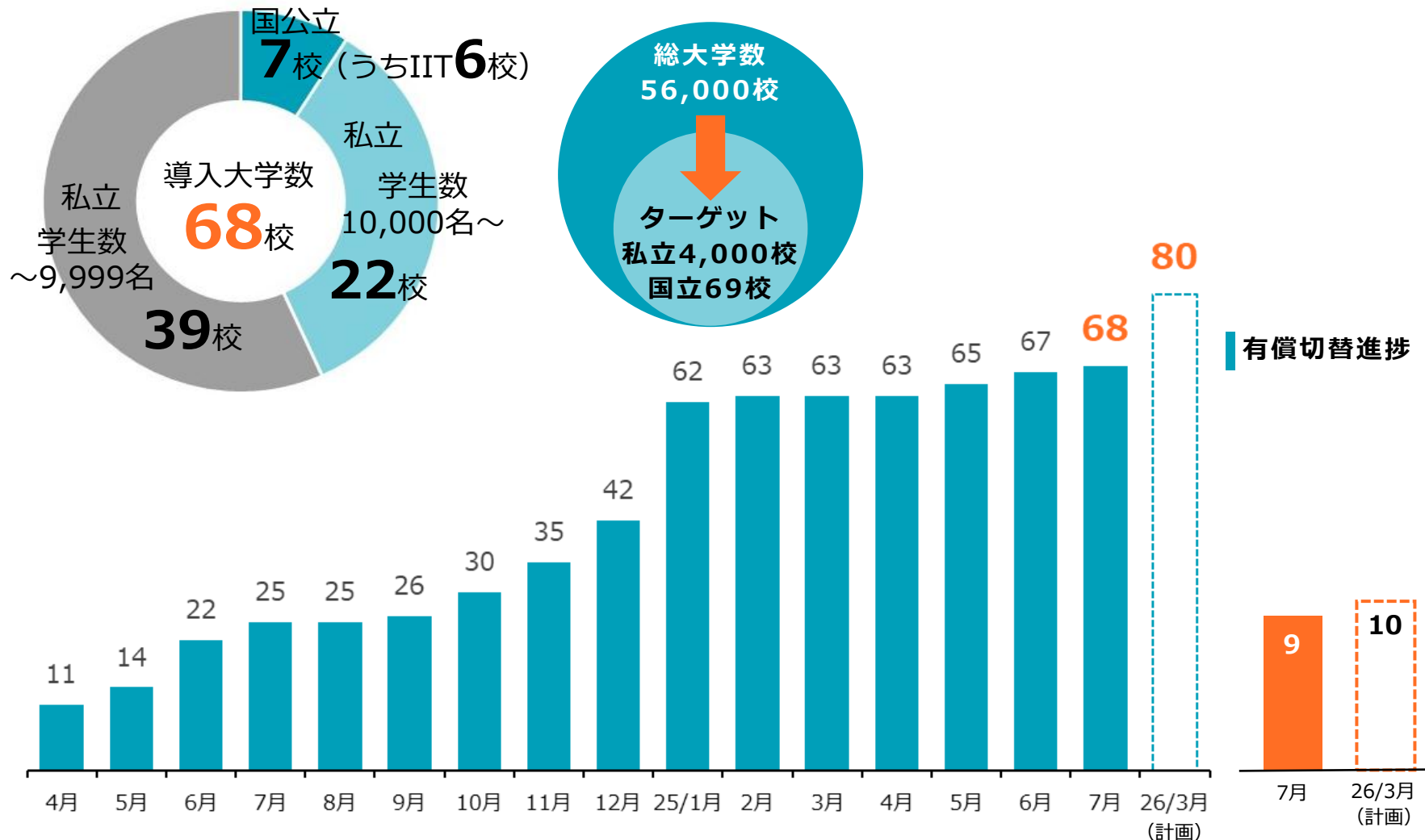
2. リストから気になる学生を選択



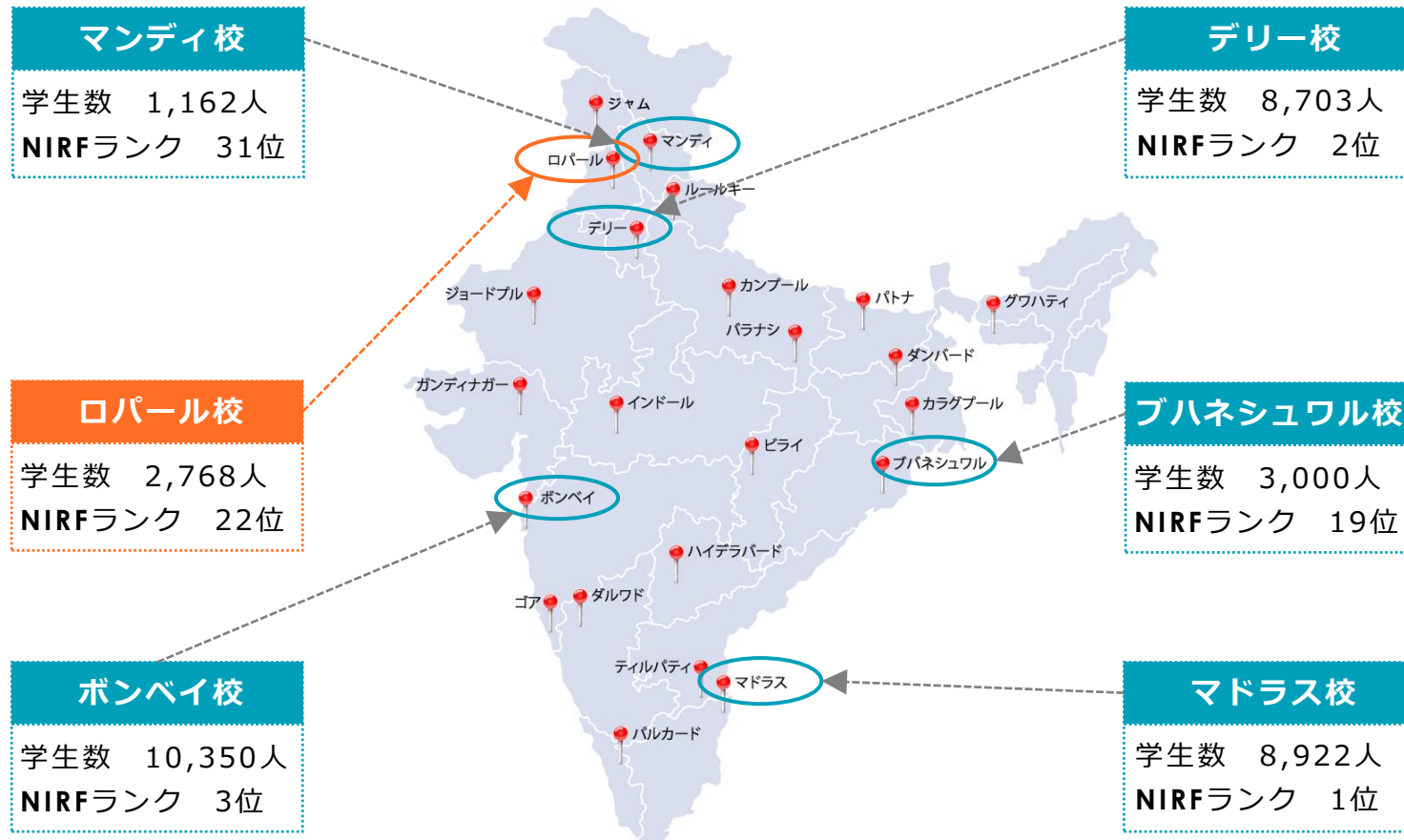
3. 自己紹介ビデオも閲覧できる



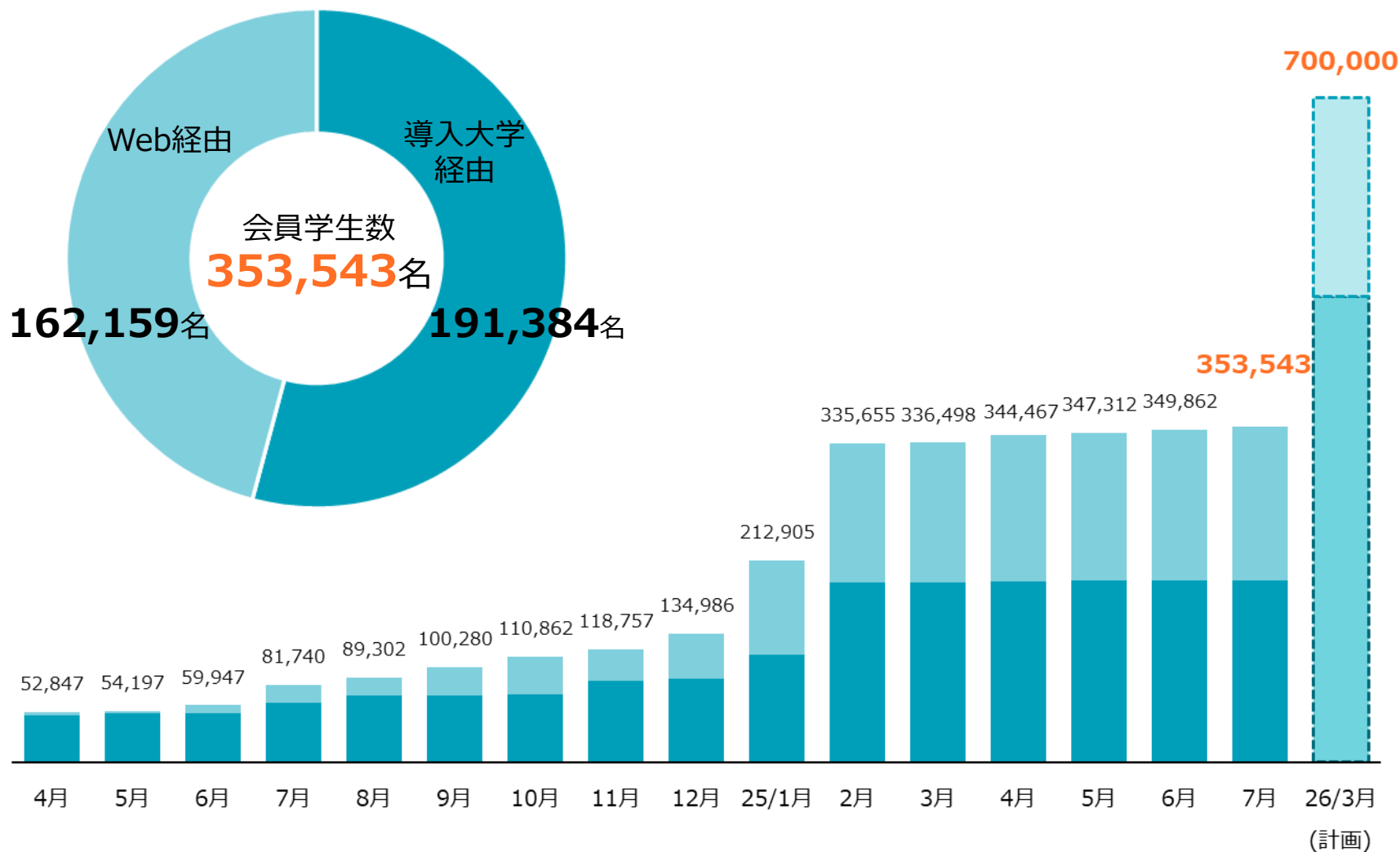
68校が導入。学生数の多い私立大学に絞り、有償への切替を図り、10校切替の計画に対し、実績9校。並行して新たな導入大学の開拓を進め、80校の契約を目指す。



優れたエンジニアの輩出で世界的に有名なインド工科大学（IIT）のうち、新たに1校（ロパール校）へのサービス提供を開始。引き続き全校との契約を目指す。



会員数は35万名を突破。掲載企業の増加に伴う会員増を見込み、3月末までに70万名の計画とする。



日本語を学ぶインドの理工系学生を、コグナビ新卒を介して日本の大手メーカーにエンジニアとして就職させる紹介プログラムをスタート。

日本における新卒採用の課題

当社取引対象の大手メーカー
1,400社における採用総数

機電系学生 **4万名**／年の
就職先 ※2



※1. 当社のターゲット企業1,400社における推計
 ※2. 令和5年文部科学省 学校基本調査より当社推計
 ※3. 令和5年文部科学省 学校基本調査より当社推計

受注状況

入社時期	業種	採用数
2025/10	医療機器メーカー	2～3名
	システムインテグレーション	2名
	ソフト開発	3名
2026/10	システムインテグレーション	4～5名
	医療機器メーカー	2～3名
	計測機器メーカー	2名
	梱包機器メーカー	2名
	インターネットメディア広告	2名
8社		19～22名



※ 2025年7月末時点

04

Appendix

E

- ・再エネとDXを積極的に活用し、環境負荷を低減



S

- ・機械・電気系学生向け「エンジニア職セミナー」活動を継続
- ・大学でエンジニア向け企業研修、リスキリングの企画・実施
- ・スキルや学びをベースにした独自のAIマッチング技術の活用
- ・レスキューロボットコンテスト、RoboCupジャパンオープン協賛
- ・理工系大学を目指す高校生向けセミナーでの講演
- ・ノーマライゼーション事業の推進
- ・インドと日本の大学交流を支援（印日学生の短期学術交流プログラム）



G

- ・バランスの取れたガバナンス体制の維持
- ・サイバーセキュリティへの対応



SRM大学 AP校と提携し、日本の工学系の教授と学生を、当社が費用負担し、同大学へ招待する企画。滞在中はキャンパス内の宿泊施設で過ごし、授業への参加や現地企業の見学を通じて、教授や学生と交流。今期も継続して実施予定。

→ 25/3期は8大学、教授14名と学生46名が参加。26/3期も8大学が参加予定。



25/3期 参加実績

東海大学

東京理科大学

千葉工業大学

広島工業大学

崇城大学

日本大学

龍谷大学

慶應義塾大学

26/3期 参加予定

慶應義塾大学

東京理科大学

芝浦工業大学

日本大学

近畿大学

名城大学

中部大学

明治大学



SRM大学 AP校 (SRM University, Andhra Pradesh)

1985年創立。インドの私立大学の中では最大の規模（学生52,000名、教員3,200名）かつ学カレベルもトップランクに入る大学グループのひとつ。アーンドラ プラデーシュ州（AP州）をはじめ、チェンナイなどインド国内6都市に計8つのキャンパスがあり、6つの学部（工学・技術、経営、医学・健康科学、科学・人文科学、法律、農学）を有する、総合大学。日本を含む世界各国の企業との共同開発や、大学との交流プログラムなども、積極的におこなっている。



※SRM大学 AP校の最新施設

地球規模で気候変動問題が重要視される中、
当社はカーボンニュートラル達成に向けた目標を設定、
気候関連財務情報開示タスクフォース（TCFD）に基づく情報開示を実施しました。



リスク管理

中期経営計画「cognavi Vision2026」におけるサステナビリティに対する考え方、及び取組みを全社活動目標として設定し、目標達成に向けた取組みをレビューし、社内会議体にて適宜モニタリングする運用としています。

また、サステナビリティに関するリスク・機会について、可能性と影響度の観点から、重要度の高い項目に絞り込んで取組み、自社の事業活動に大きく関連するリスク・機会については、経営会議等で確認を行い、経営戦略及びリスク管理へ反映します。

指標と目標

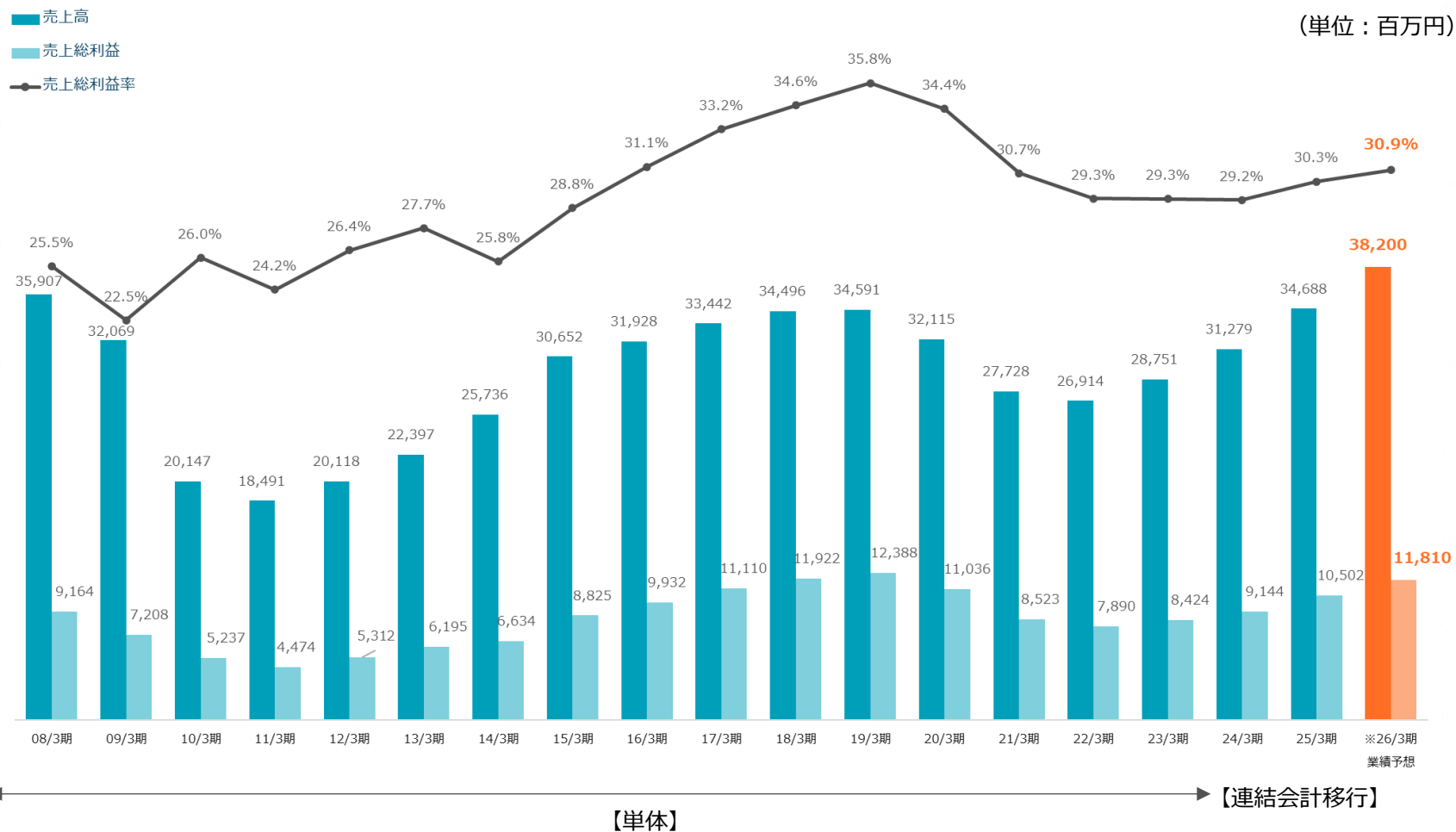
2050年のカーボンニュートラル実現を長期的な目標として設定し、2024年度にGHG排出量の算定を実施しました。引き続き、再生可能エネルギーの導入拡大・強化や事業活動からのCO2排出量の最小化に取り組んでいきます。

単位：tCO2

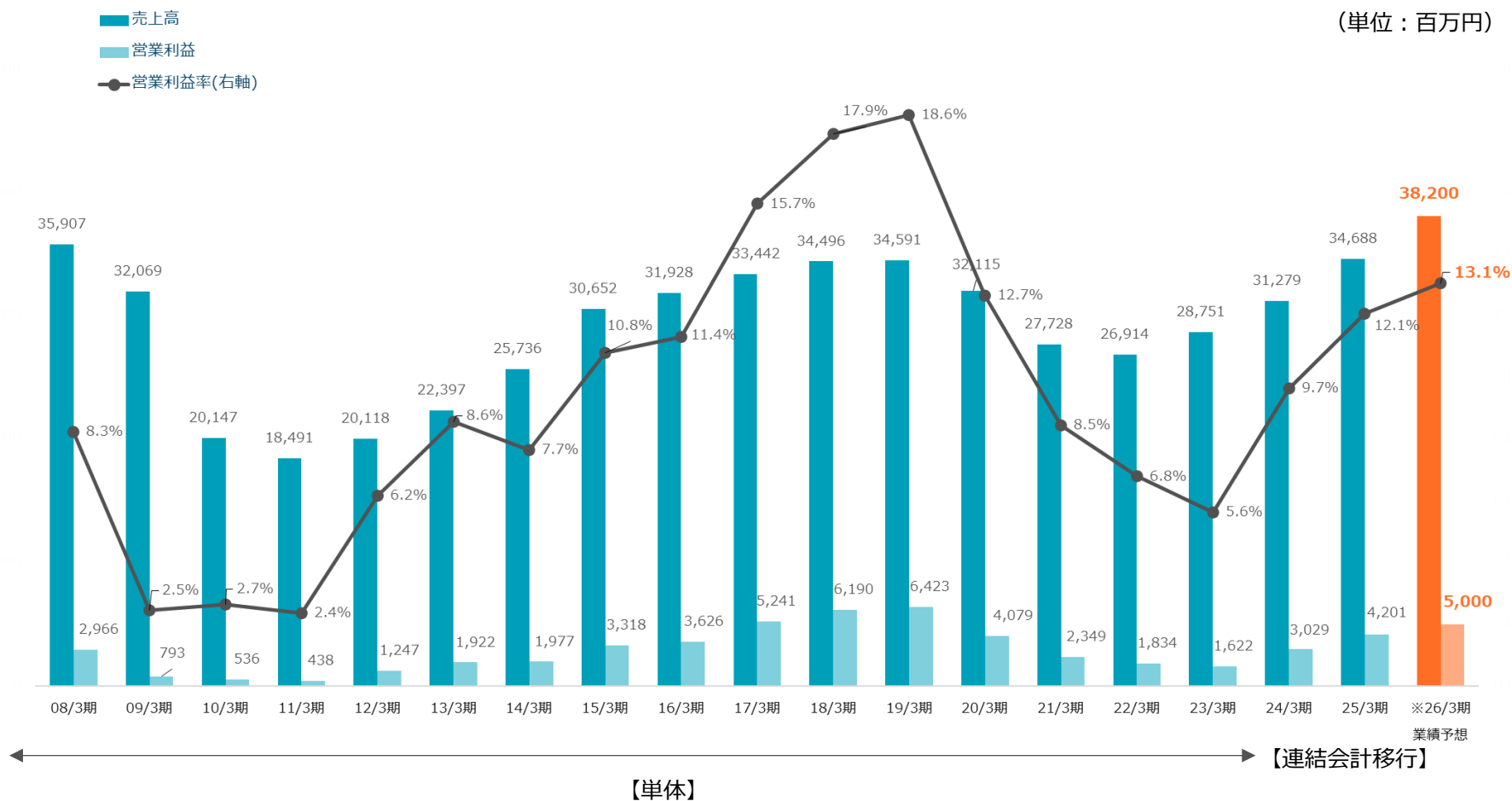
2023年度実績		2024年度実績	2025年目標
Scope1	91	83	カーボンニュートラル
Scope2	170	135	
計	261	218	

※上記数値は（株）フォーラムエンジニアリング単体

売上高、売上総利益、売上総利益率の推移



売上高、営業利益、営業利益率の推移



2024年3月期より連結会計に移行

損益計算書 (百万円)

	実績		
	24/3期 【連結】	25/3期 【連結】	26/3期 1Q 【連結】
売上高	31,279	34,688	9,228
売上総利益	9,144	10,502	2,882
	29.2%	30.3%	31.2%
販売費及び一般管理費	6,115	6,300	1,697
	19.5%	18.2%	18.4%
営業利益	3,029	4,201	1,185
	9.7%	12.1%	12.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,039	2,884	810
	6.5%	8.3%	8.8%

貸借対照表 (百万円)

		24/3期 【連結】	25/3期 【連結】	26/3期 1Q 【連結】
流動資産	現金及び預金	11,006	11,633	10,932
	流動資産合計	15,117	15,960	15,746
資産の部	有形固定資産	417	500	481
	無形固定資産	1,157	1,077	1,045
固定資産	投資その他の資産	1,225	1,239	1,233
	固定資産合計	2,800	2,818	2,760
資産合計		17,918	18,778	18,506
負債の部	流動負債合計	4,618	5,526	6,176
	固定負債合計	9	87	76
負債合計		4,628	5,614	6,253
純資産の部	株主資本合計	12,921	12,913	12,059
	純資産合計	13,289	13,164	12,253
負債純資産合計		17,918	18,778	18,506

キャッシュフロー計算書 (百万円)

	24/3期 【連結】	25/3期 【連結】	26/3期 【連結】
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,299	3,969	-
減価償却費	400	406	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,078	110	-
有形及び無形固定資産の取得による支出	△209	△284	-
フリー・キャッシュ・フロー ¹	2,221	4,079	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,771	△2,970	-
現金及び現金同等物の期首残高	10,434	9,904	-
現金及び現金同等物の期末残高	9,904	10,990	-

注 * 1 営業活動によるキャッシュフロー + 投資活動によるキャッシュフロー

〈KPI項目〉	24/3期					25/3期					26/3期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q	4Q	通期
・ 案件数（件）	2,572	3,410	2,872	2,519	11,373	2,534	2,504	2,556	2,303	9,897	2,310				
・ 中途採用数（名）	222	240	209	189	860	231	265	208	229	933	238				
・ 新卒採用数（名）	107	—	—	—	—	59	—	—	—	—	50				
・ 退職数（名）	112	165	164	167	608	130	202	162	193	687	139				
・ 退職率（％）	—	—	—	—	13.9	—	—	—	—	14.7	—				
コグナビ派遣 ・ 在籍技術者数（名）	4,190	4,284	4,336	4,340	—	4,470	4,539	4,589	4,645	—	4,722				
・ 稼働者数（名）	4,046	4,137	4,229	4,224	—	4,337	4,392	4,466	4,486	—	4,563				
・ 稼働率（％）	96.5	96.5	97.2	97.4	96.9	98.5	98.3	98.3	98.4	98.4	98.3				
・ 稼働時間（時間）	157.6	153.1	163.6	153.7	—	157.9	154.5	164.1	154.6	—	157.9				
・ 派遣単価（円）	3,872	3,879	3,886	3,931	—	4,016	4,041	4,056	4,072	—	4,202				

注 ＊ 在籍技術者数、稼働者数は、四半期末日時点の人数

＊ 稼働率は、該当四半期の3か月の月末時点における在籍技術者数の総和を分母、同時点の稼働者数の総和を分子として算出
尚25/3期より「入社後未就業のエンジニア」を除いた数値を掲載

＊ 「入社後未就業のエンジニア」とは、当社に入社後、最初の就業先企業が未定のエンジニアのことを指す

＊ 稼働時間は、該当四半期の3か月の月稼働時間の平均で計算

＊ 派遣単価は、各四半期末時点の契約単価の平均値

＊ コグナビ派遣サービスに関する各KPIについては、退職者を除く正社員の在籍技術者を対象とした集計値

〈KPI項目〉		24/3期				25/3期				26/3期			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
コグナビ新卒	25卒	・ 求人掲載企業数（社） ・ 登録会員数（名） ・ 成約数（名）											
		—	197	326	344	365	383	383	383	—	—	—	—
		4,973	6,296	10,587	11,154	11,265	11,265	11,265	11,265	—	—	—	—
		—	—	—	18	220	287	305	307	—	—	—	—
	26卒	・ 求人掲載企業数（社） ・ 登録会員数（名）											
		—	—	—	—	77	250	318	325	408			
		—	—	—	—	6,041	7,253	10,412	10,716	10,769			
	27卒	・ 求人掲載企業数（社） ・ 登録会員数（名）											
		—	—	—	—	—	—	—	—	133			
		—	—	—	—	—	—	—	—	5,208			

注＊求人掲載企業数、登録会員数、成約数は全て累計数字

本資料には当社の現在の見通し、予想、目標、計画等を含む将来に関する記述が含まれています。
将来予想に関する記述には、将来に関する記述であることを示すためにすべてではありませんが、「信じる」、「予想する」、「計画する」、「戦略をもつ」、「期待する」、「予想する」、「予測する」又は「可能性がある」というような表現を、あるいは将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他「類似した表現」を用いています。

将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。
そのため、これらの将来予想に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績その他の結果は、将来予想に関する記述に明示又は黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。
従って、将来予想に関する記述に全面的に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更又は訂正する一切の義務を当社は負いません。

本資料に記載されている当社以外の企業等に関する情報及び第三者の作成に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、そのデータ・指標等の正確性・適切性等について、当社は独自の検証は行っておらず、何らその責任を負うことはできません。

本プレゼンテーション資料は、当社の関連情報の開示のみを目的として作成したものであり、当社及び当社の普通株式に関する全ての情報を含むものではありません。当社の普通株式への投資判断は、当社が開示している資料をご覧ください、そこに含まれる全ての情報を検討した上で行ってください。

本資料に掲載されている情報は、日本語で作られています。英語翻訳による情報は、海外の投資家の便宜を図る目的から提供しているものです。日本語と英語での解釈に相違がある場合、日本語が優先します。



株式会社フォーラムエンジニアリング

▼お問い合わせ先

株式会社フォーラムエンジニアリング 広報・IR部

東京都港区虎ノ門2-10-4 オークラプレステージタワー15階

メール： ir@forumeng.co.jp